

# **嬉野市文化振興に関するアンケート調査 報告書**

**令和8年  
嬉野市**

## 1. 実施概要

- 対象地域：嬉野市全域
- 対象者数：18歳以上の嬉野市民より無作為抽出された1,000人
- 調査期間：令和7年11月21日～令和7年12月12日まで
- 調査方法：郵送調査法、WEB調査の併用

## 2. 回収結果

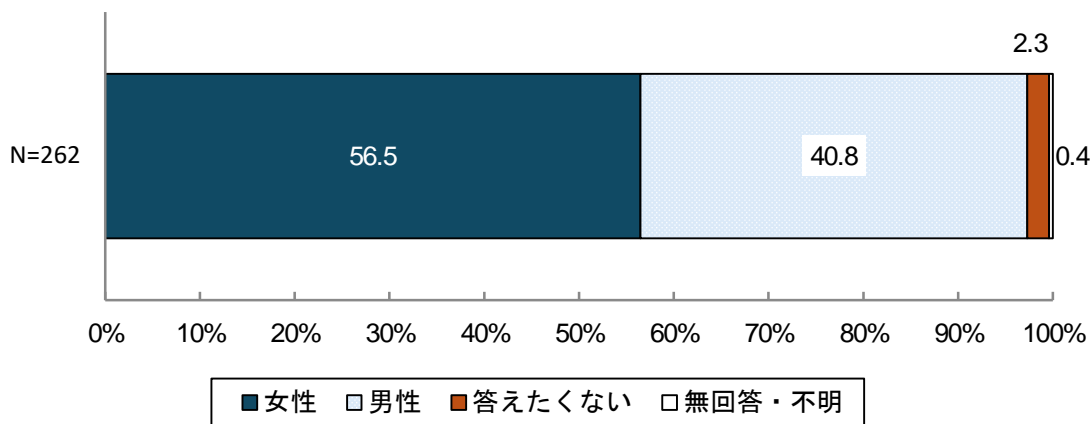
配布数	有効回収数	有効回答率
1,000件	262件	26.2%

### ※調査集計にあたっての留意事項

- 回答結果は小数点第2桁目を四捨五入しています。この関係で、単数回答の合計値がちょうど「100.0」にならない場合があります。
- 複数回答（2つ以上の回答を選ぶ形式）における割合についての単位はパーセントとしています。この場合、回答は有効標本数全体に対して各々の割合を示すものであり、各選択肢の回答を合計しても「100.0」とはなりません。
- 図表中において「無回答・不明」とある項目については、「回答のなかったもの」、もしくは「判別ができなかったもの」を表しています。
- 本文中の設問文や選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。

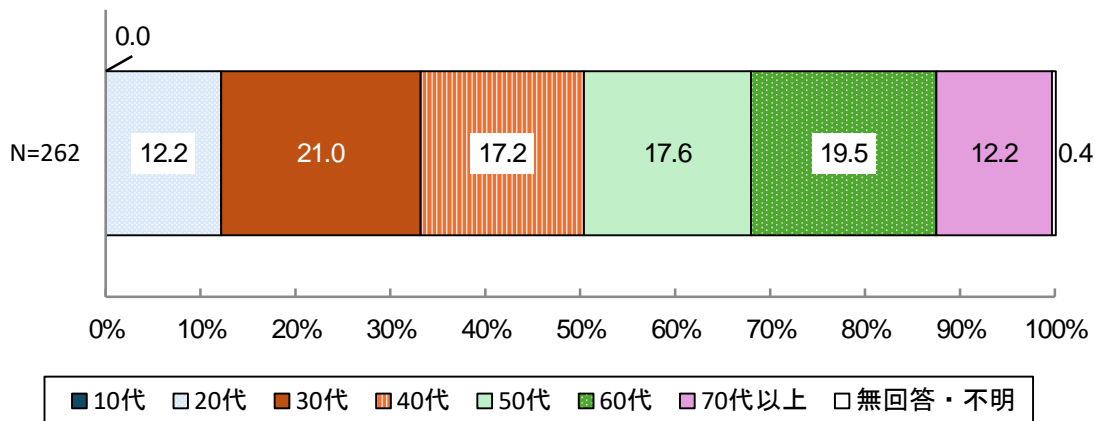
### 問1 あなたの性別をお聞かせください。(1つに○)

「女性」が56.5%、「男性」が40.8%、「答えたくない」が2.3%となっています。



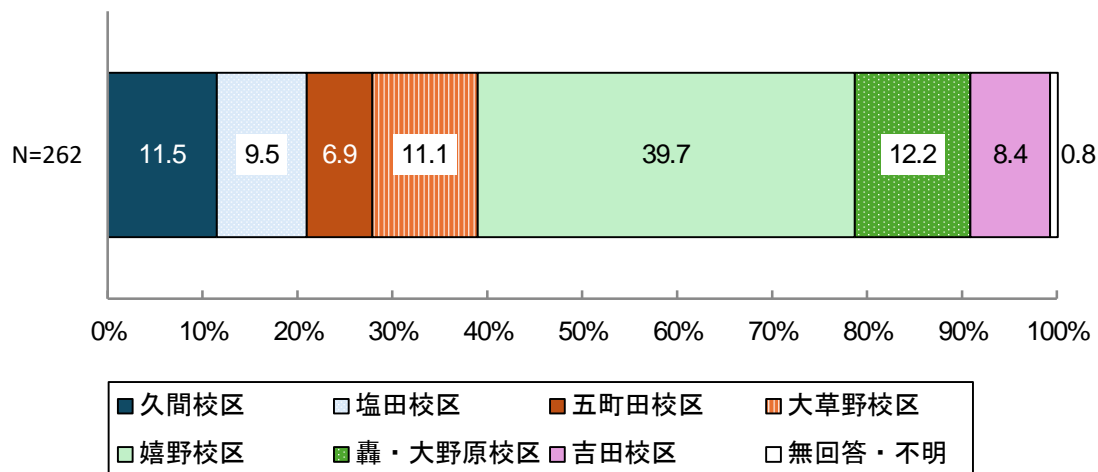
### 問2 あなたの年齢をお聞かせください。(1つに○)

「30代」が21.0%で最も高くなっています。次いで「60代」が19.5%、「50代」が17.6%となっています。



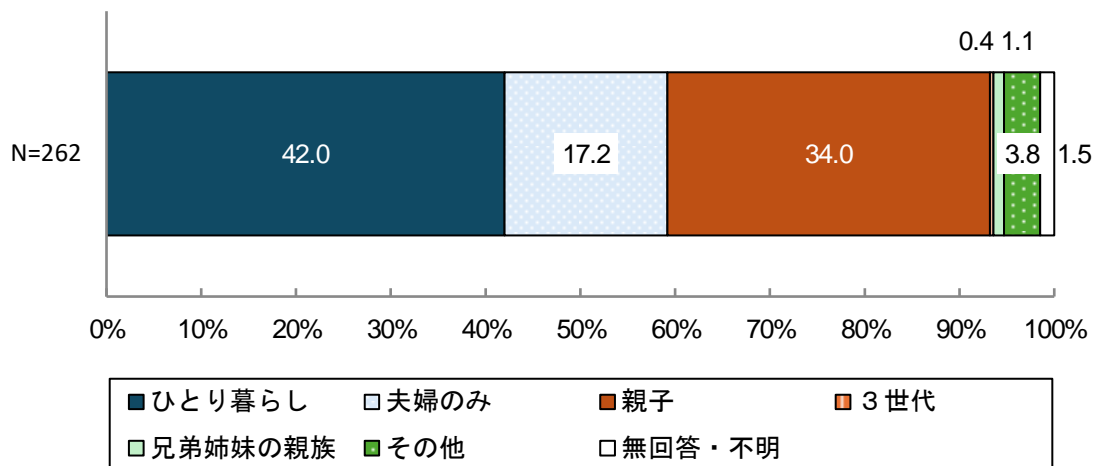
### 問3 あなたのお住まいの校区をお聞かせください。(1つに○)

「嬉野校区」が39.7%で最も高くなっています。次いで「轟・大野原校区」が12.2%、「久間校区」が11.5%となっています。



### 問4 あなたの家族構成をお聞かせください。(1つに○)

「ひとり暮らし」が42.0%で最も高くなっています。次いで「親子」が34.0%、「夫婦のみ」が17.2%となっています。

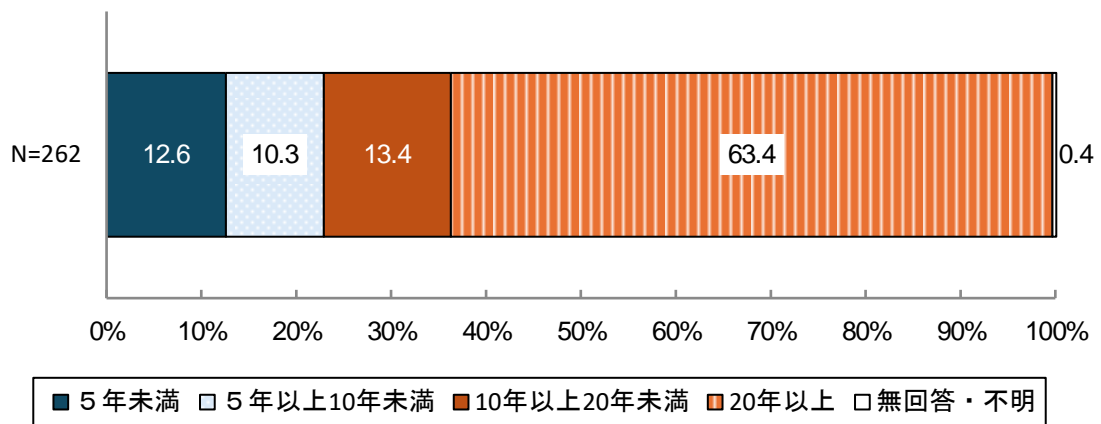


#### 【その他回答】

友人と同居／弟と祖父母／夫、弟／妻、長男（別居）／シェアハウス(2人暮らし)

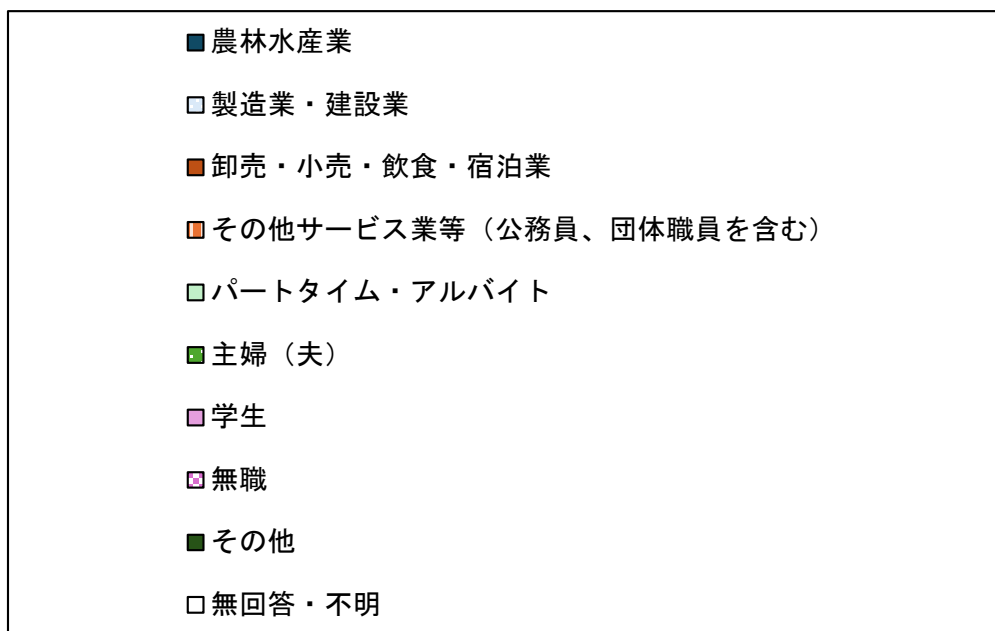
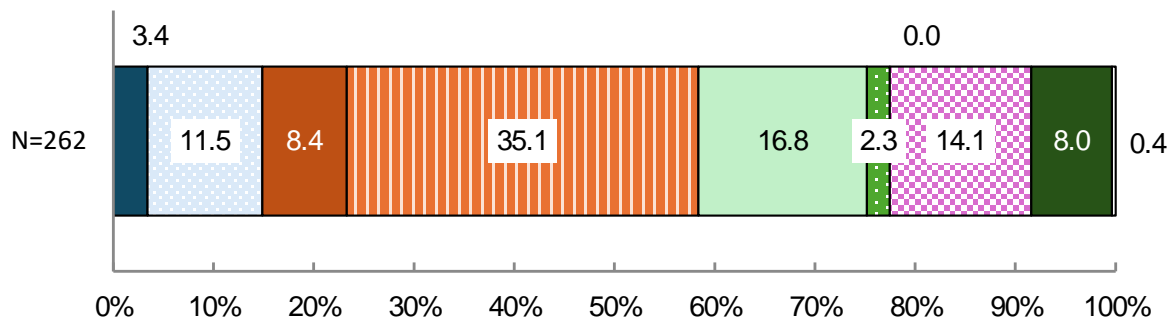
## 問5 嬉野市に住んで何年になりますか。(1つに○)

「20年以上」が63.4%で最も高くなっています。次いで「10年以上20年未満」が13.4%、「5年未満」が12.6%となっています。



## 問6 あなたの職業についてお聞かせください。(1つに○)

「**その他サービス業等（公務員、団体職員を含む）**」が35.1%で最も高くなっています。次いで「**パートタイム・アルバイト**」が16.8%、「**無職**」が14.1%となっています。



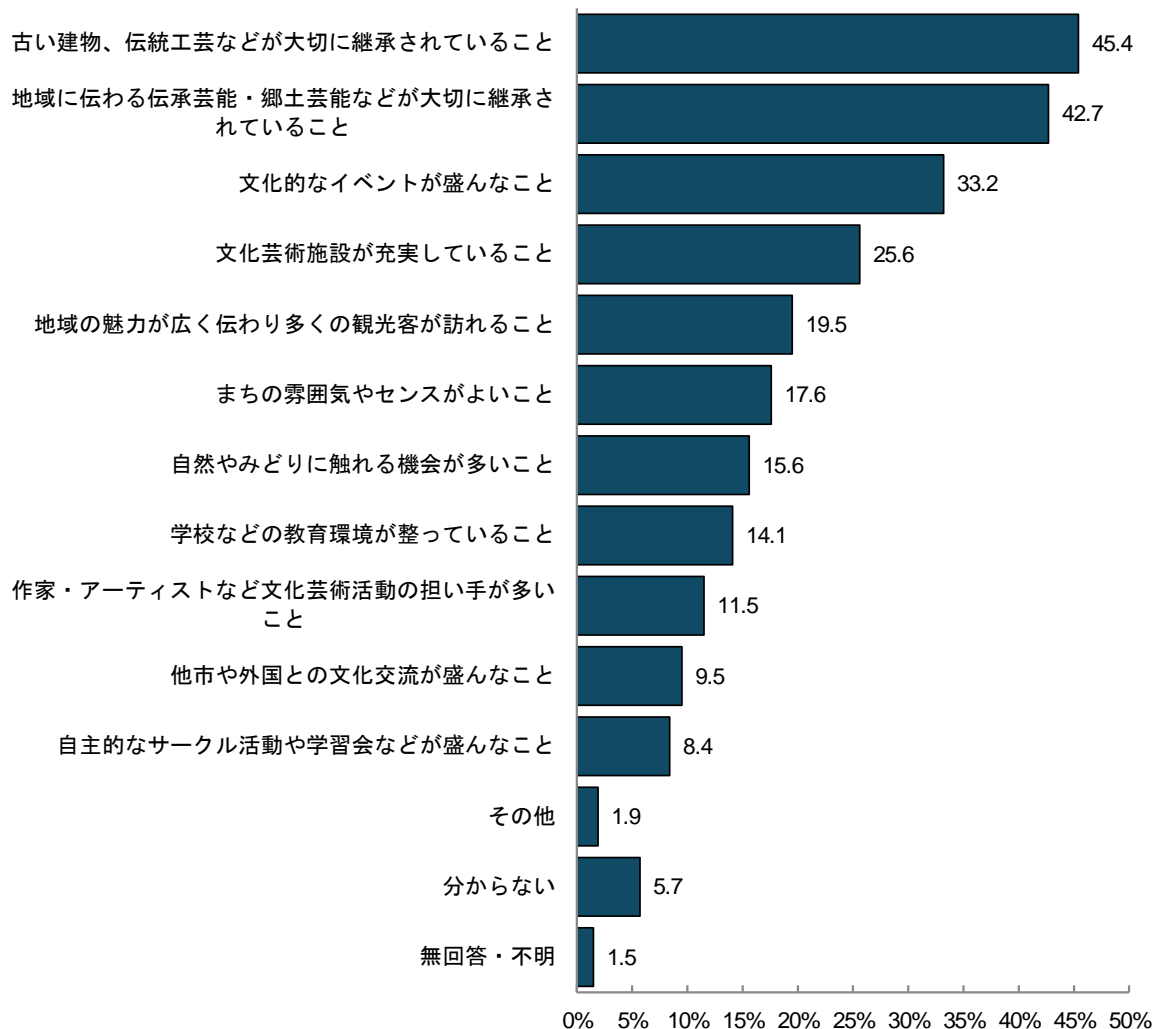
### 【その他回答】

内職／事務／医療事務／介護補助／職業訓練生／B型作業所／医療事務／医療関係／自営業

## 問7 「文化的なまち」という言葉に対して、どのようなイメージを持ちますか。(〇は3つまで)

「古い建物、伝統工芸などが大切に継承されていること」が45.4%で最も高くなっています。次いで「地域に伝わる伝承芸能・郷土芸能などが大切に継承されていること」が42.7%、「文化的なイベントが盛んなこと」が33.2%となっています。

N=262

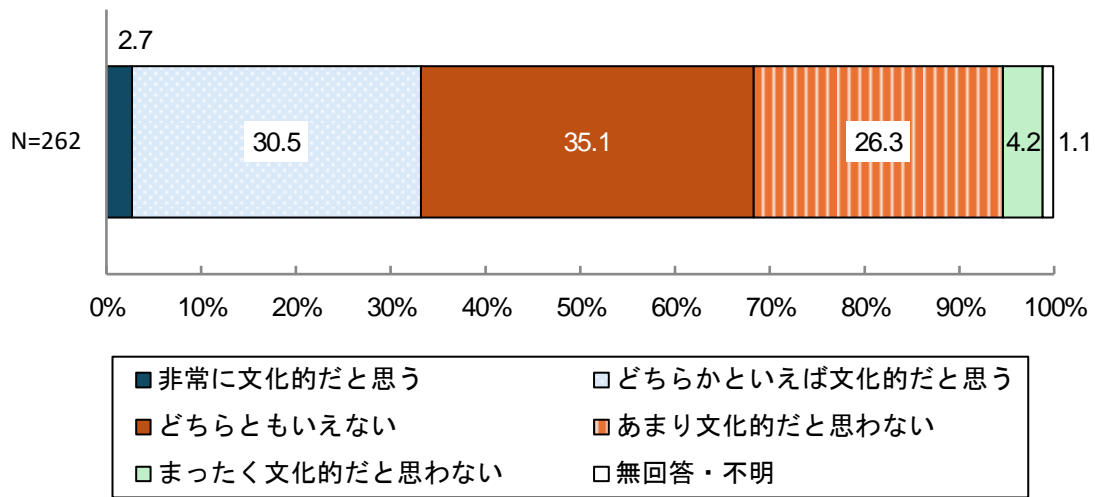


### 【その他回答】

温泉、お茶、焼物など昔から続いているものがあること。また、それに関してのイベントが数多くあること／風通しが良い人間関係／温泉／せっかく素晴らしい方を招致されても、知らされるのはテレビ九州での放送で。惜しいです。

## 問8 あなたは、嬉野市が文化的なまちだと思いますか。(1つに○)

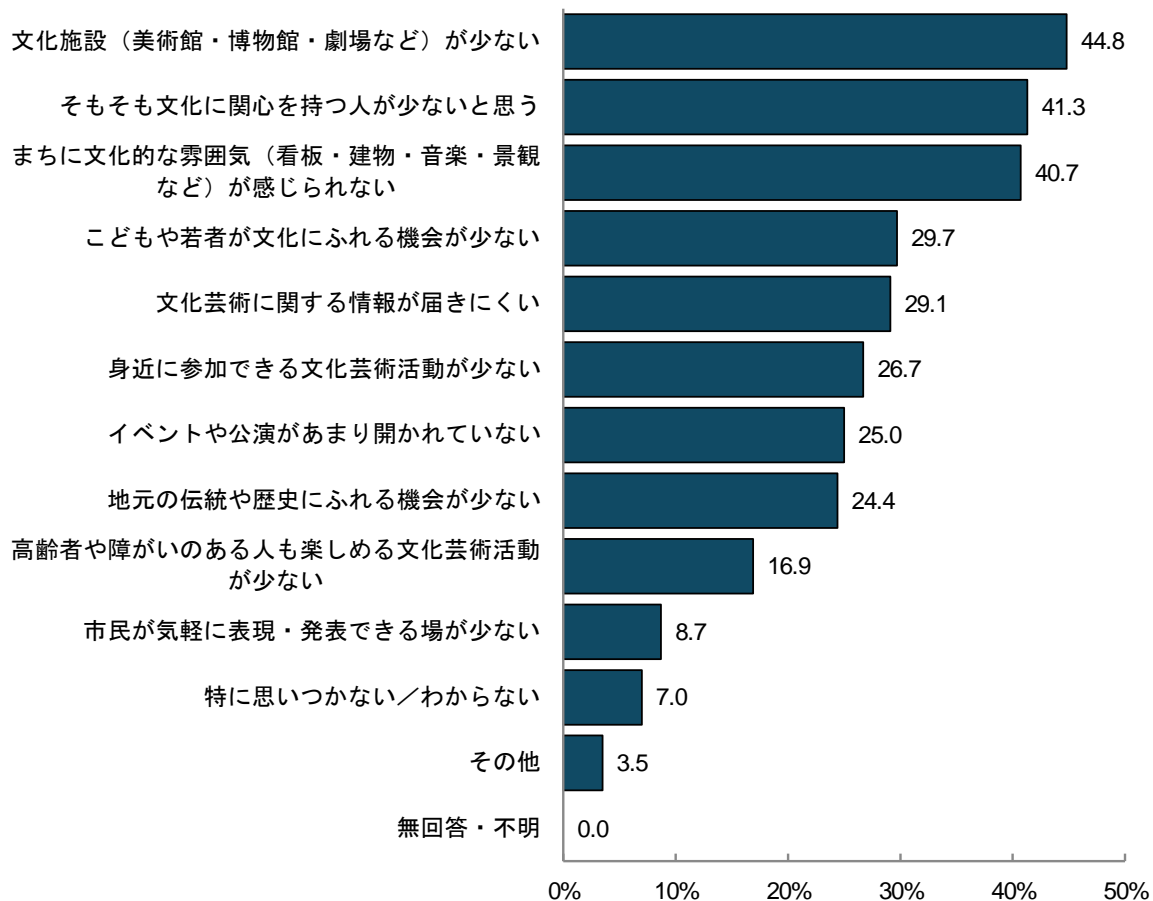
「どちらともいえない」が35.1%で最も高くなっています。次いで「どちらかといえば文化的だと思う」が30.5%、「あまり文化的だと思わない」が26.3%となっています。



**問9 嬉野市が「文化的なまち」と思えるようになるには、何が課題だと思いますか。(〇はいくつでも)**

「文化施設（美術館・博物館・劇場など）が少ない」が44.8%で最も高くなっています。次いで「そもそも文化に関心を持つ人が少ないと思う」が41.3%、「まちに文化的な雰囲気（看板・建物・音楽・景観など）が感じられない」が40.7%となっています。

N=172

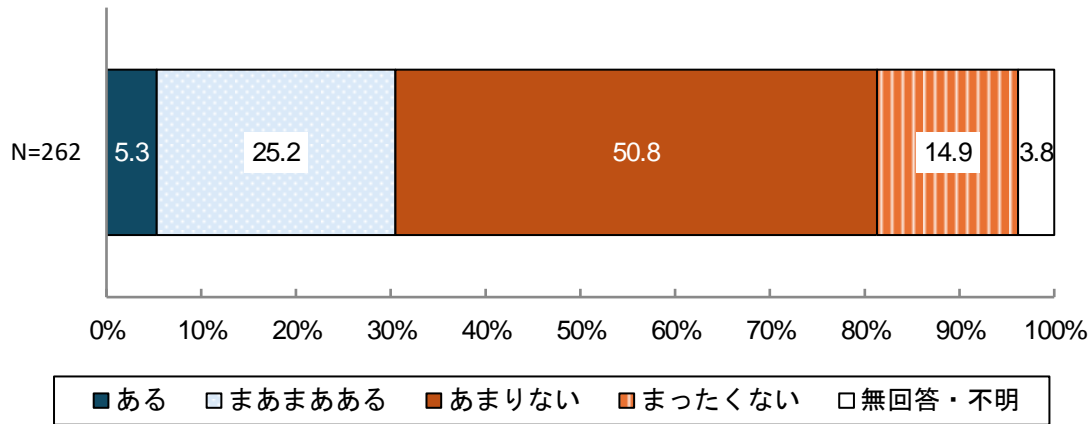


**【その他】**

興味は人それぞれ／嬉野駅を利用した活動がまいち／メインとなるイベントがない  
 若い世代～高齢者全てが楽しめるイベントやテーマパーク等があれば人が集まると思う  
 育まれて来た文化や文化に触れることのできる施設・場所がすでにあるものの、それらがひらかれていないか、日常の中に溶け込んでいてそれが価値あるものだと自覚できていないこと。  
 情報がたまたま届いた限られた人達だけが充実感を味わっているように思える

問 10 あなたは、市内には、文化芸術活動や興味のあることを学ぶ機会、また参加したり触れたりする機会があると思いますか。(1つに○)

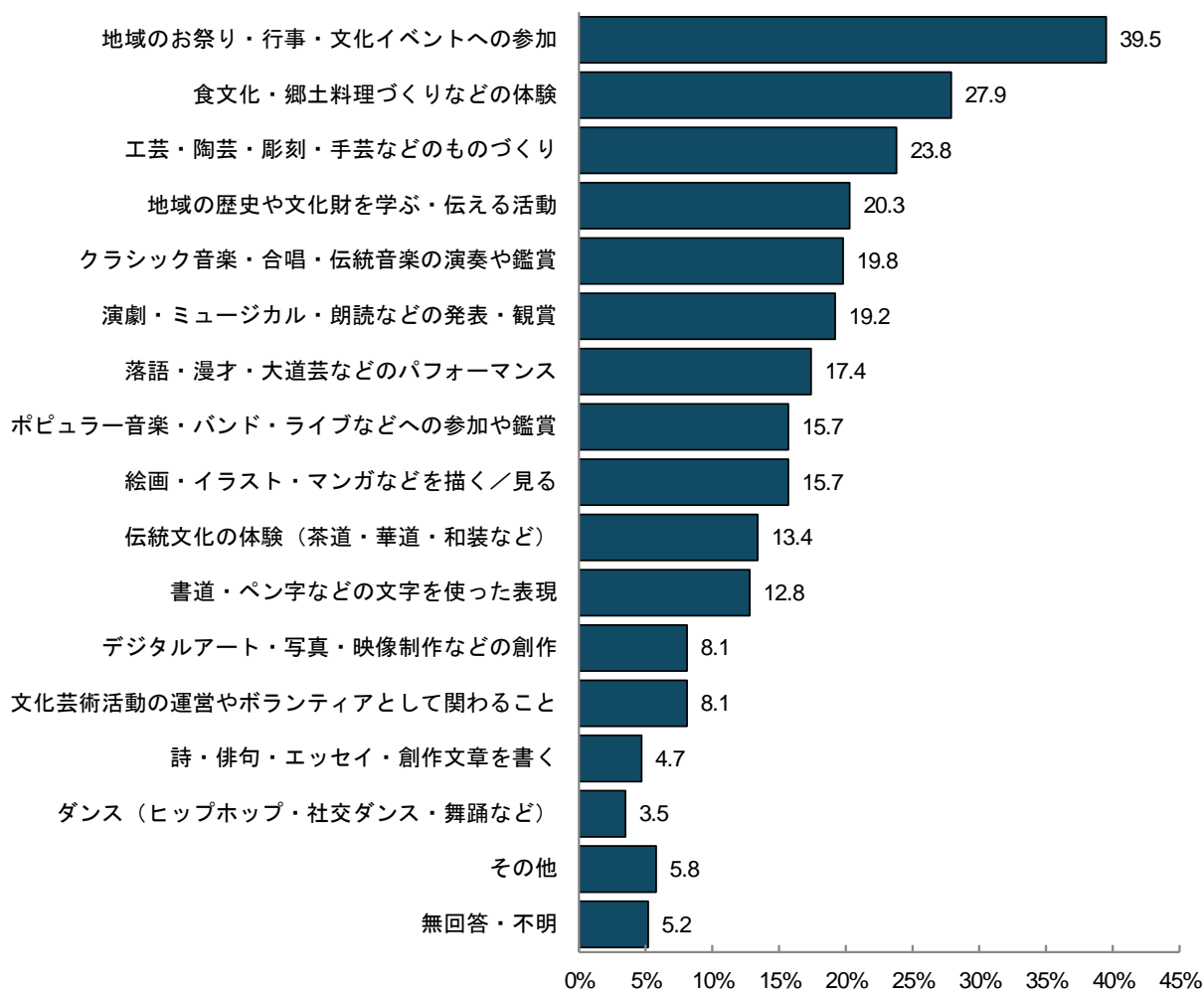
「あまりない」が50.8%で最も高くなっています。次いで「まあまあある」が25.2%、「まったくない」が14.9%となっています。



問 11 あなたが興味があったり、参加してみたいと思うような文化芸術活動には、どのようなものがありますか。この中からあてはまるものを全て選んでください。(〇はいくつでも)

「地域のお祭り・行事・文化イベントへの参加」が39.5%で最も高くなっています。次いで「食文化・郷土料理づくりなどの体験」が27.9%、「工芸・陶芸・彫刻・手芸などのものづくり」が23.8%となっています。

N=172



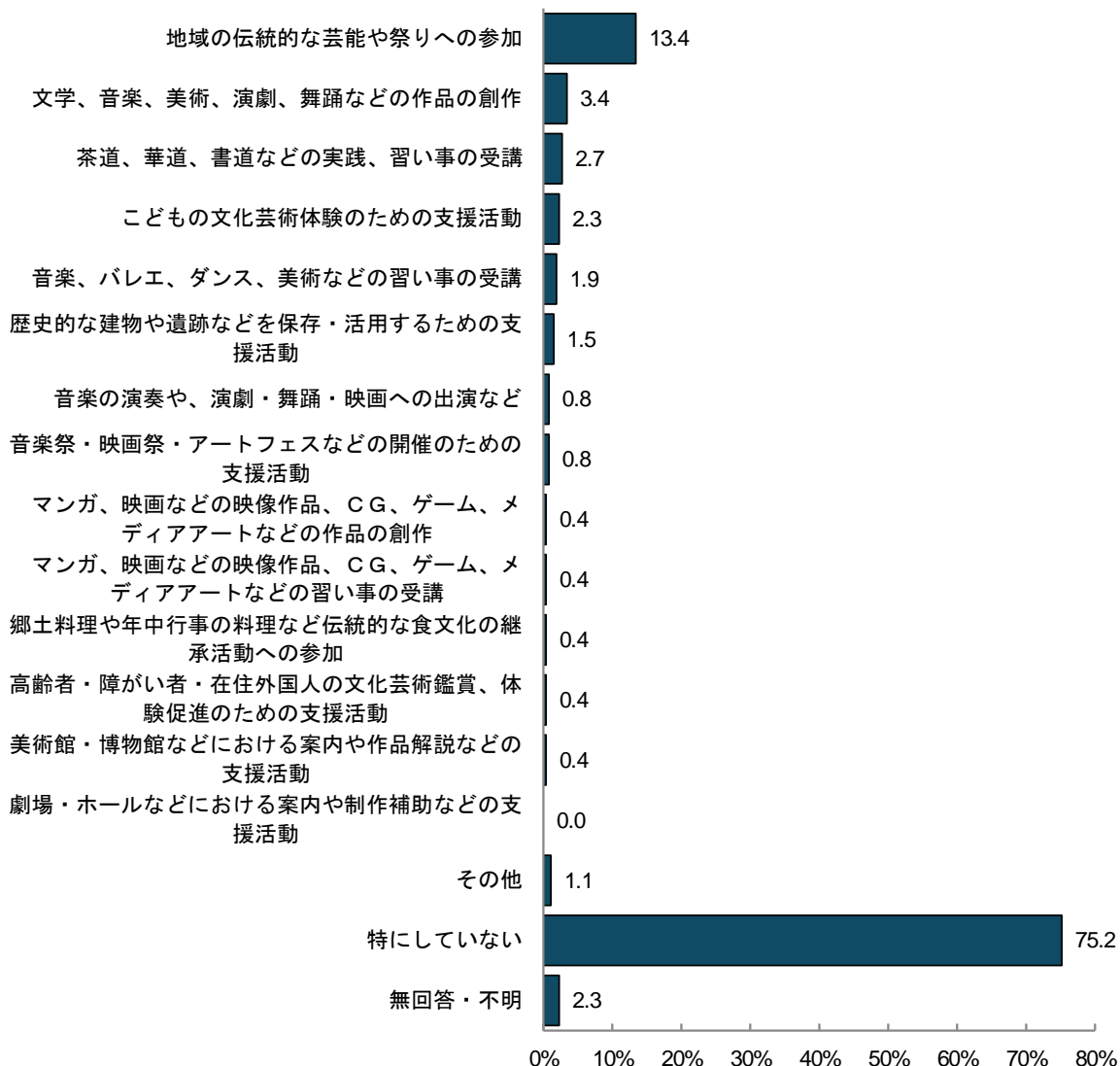
【その他回答】

美術館、博物館の鑑賞／すでに文化に気づき、育む気持ちが生まれるような語らいの場・空間づくり、お茶づくりを学ぶ機会／温泉に携わるイベント

**問 12 あなたは、この1年間に、鑑賞ではなく、自分で文化芸術活動を実践（創作や出演、習い事、祭りや体験活動への参加など）したり、ボランティアとして活動を支援したことはありますか。（〇はいくつでも）**

「特にしていない」が75.2%で最も高くなっています。次いで「地域の伝統的な芸能や祭りへの参加」が13.4%、「文学、音楽、美術、演劇、舞踊などの作品の創作」が3.4%となっています。

N=262



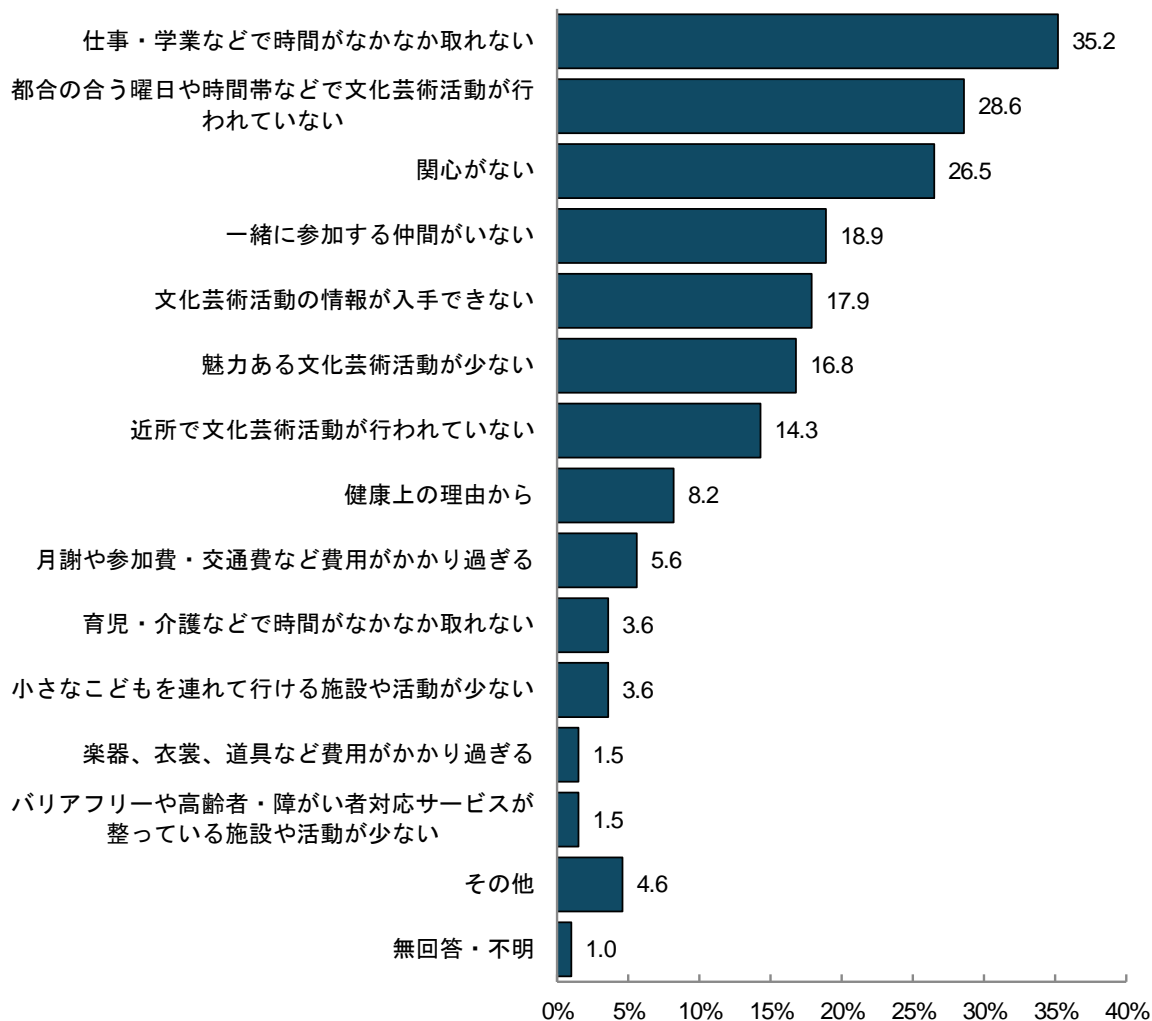
**【その他回答】**

陶芸／月2回将棋教室を開催している／趣味の延長である創作や参加ではなく、プロの洗練されたものに触れたり鑑賞したい

**問 13 参加しなかった理由は何ですか。この中からあてはまるもの全て選んでください。  
(〇はいくつでも)**

「仕事・学業などで時間がなかなか取れない」が35.2%で最も高くなっています。次いで「都合の合う曜日や時間帯などで文化芸術活動が行われていない」が28.6%、「関心がない」が26.5%となっています。

N=196



**【その他回答】**

美術館、博物館鑑賞をするのは好き／今の生活をうまくコントロールできていない  
興味があっても行動に移せなかった／興味はあるけど、なかなか最初の一步が踏み出せない

**問 14 あなたが文化芸術活動（演奏・創作・演劇出演・美術制作・伝承芸能・ダンスなど）を始めるようになったきっかけや関わるようになったきっかけは何ですか。（〇はいくつでも）**

「自分からやってみたいと思った」が 23.3%で最も高くなっています。次いで「友人や知人のすすめ」、「その他」が 16.7%となっています。

N=60



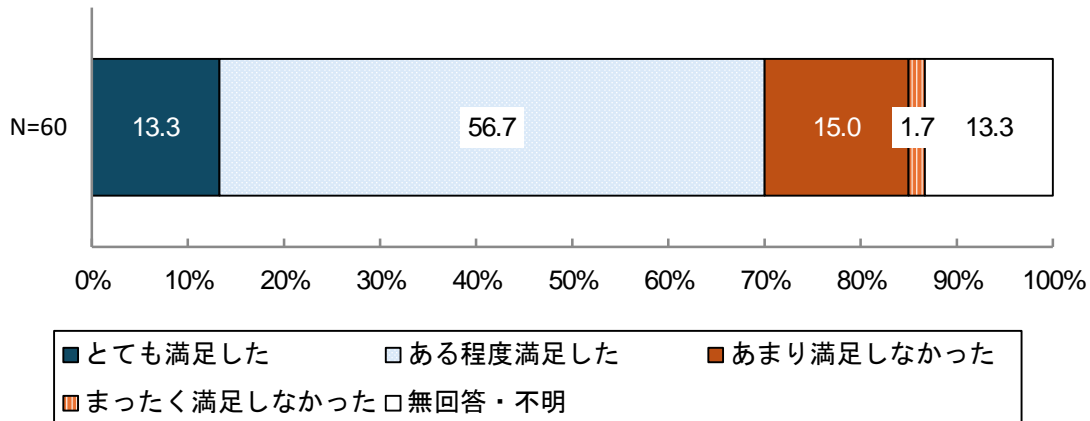
**【その他回答】**

仕事関係からの誘い／携わざるを得なかった／無料体験／昔からの行事／祭りへの参加

60 数年将棋をさしているので、特に子どもたちに教え、若い方と関わっていきたい。子どもたちの参加を多く希望している／地区の当番

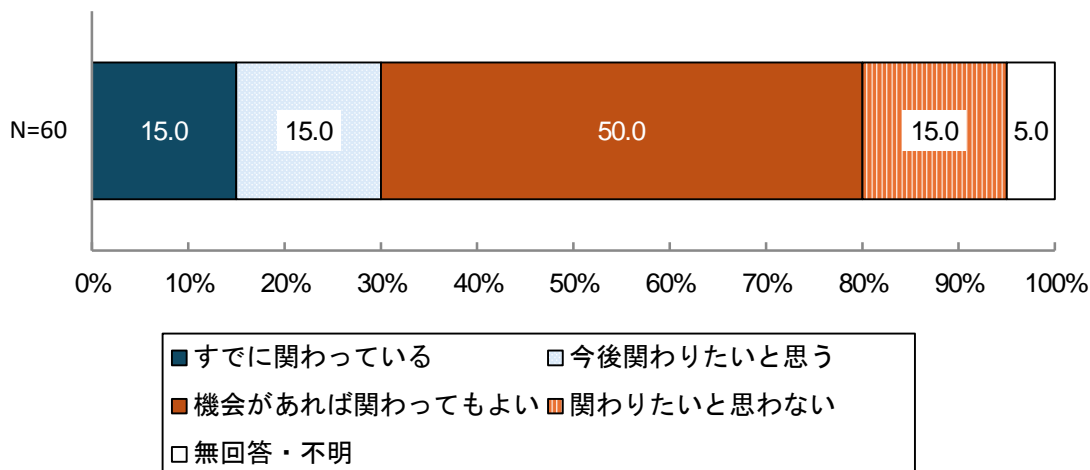
**問 15 嬉野市で文化芸術活動に参加した方にお聞きします。その体験に満足しましたか。  
(1つに○)**

「ある程度満足した」が56.7%で最も高くなっています。次いで「あまり満足しなかった」が15.0%、「とても満足した」が13.3%となっています。



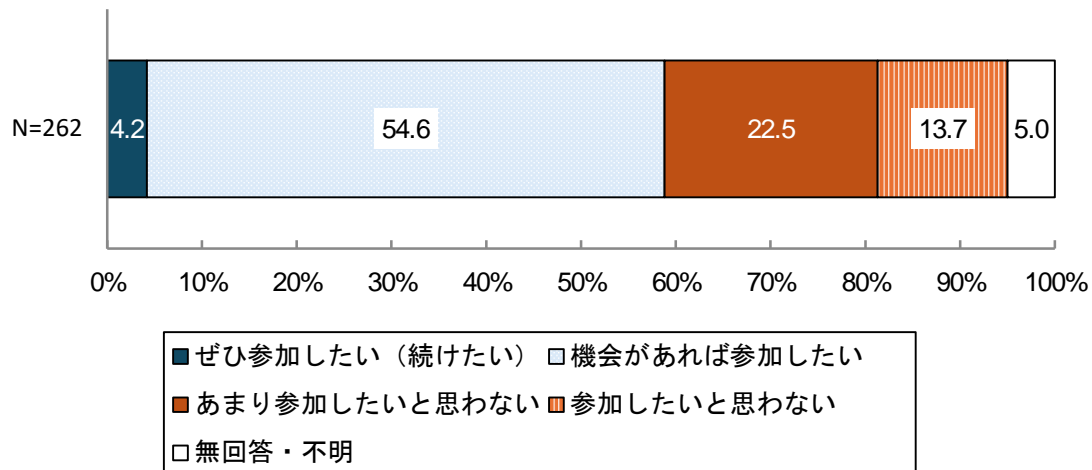
**問 16 あなた自身が、何らかの文化芸術活動の担い手（演者、運営者、支援者など）として関わりたいと思いますか。(1つに○)**

「機会があれば関わってもよい」が50.0%で最も高くなっています。次いで「すでに関わっている」、「今後関わりたいと思う」、「関わりたくないと思わない」がそれぞれ15.0%となっています。



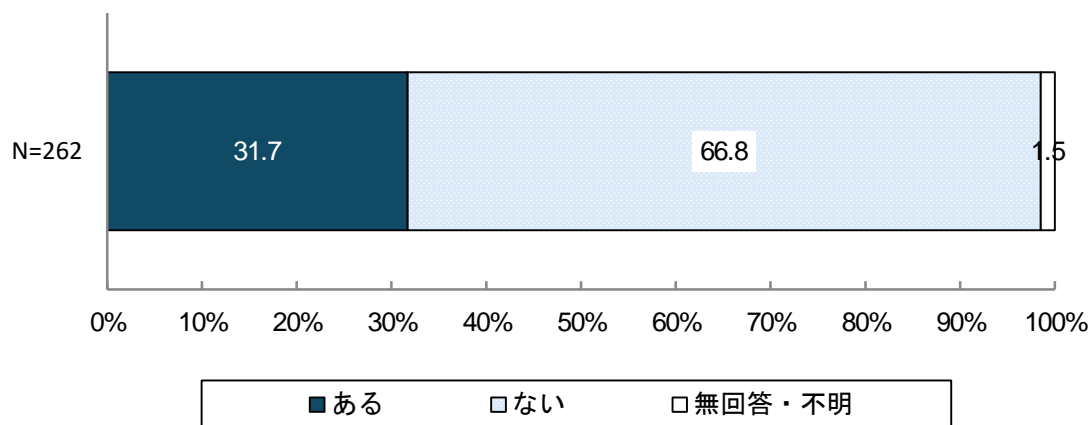
### 問 17 今後、文化芸術活動に参加したいと思いますか。(1つに○)

「機会があれば参加したい」が54.6%で最も高くなっています。次いで「あまり参加したいと思わない」が22.5%、「参加したいと思わない」が13.7%となっています。



### 問 18 文化芸術活動や興味のあることを学ぶため、また参加したり体験するため、市外にでかけることがありますか。(1つに○)

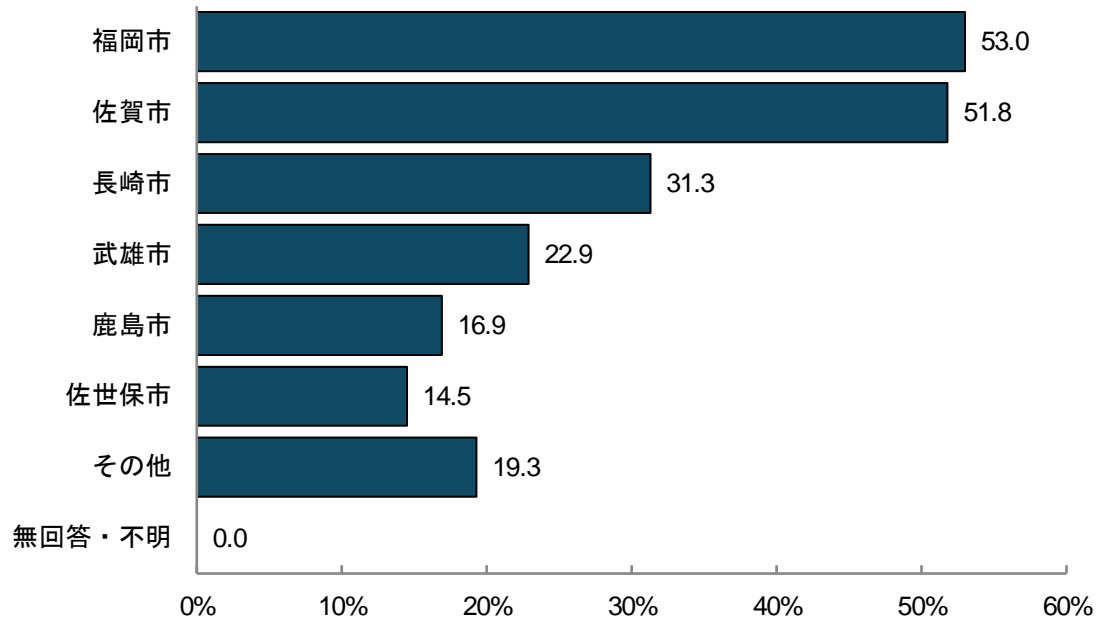
「ない」が66.8%で最も高くなっています。次いで「ある」が31.7%となっています。



問 19 それはどこですか。あてはまるもの全てを選んでください。(〇はいくつでも)

「福岡市」が 53.0%で最も高くなっています。次いで「佐賀市」が 51.8%、「長崎市」が 31.3%となっています。

N=83



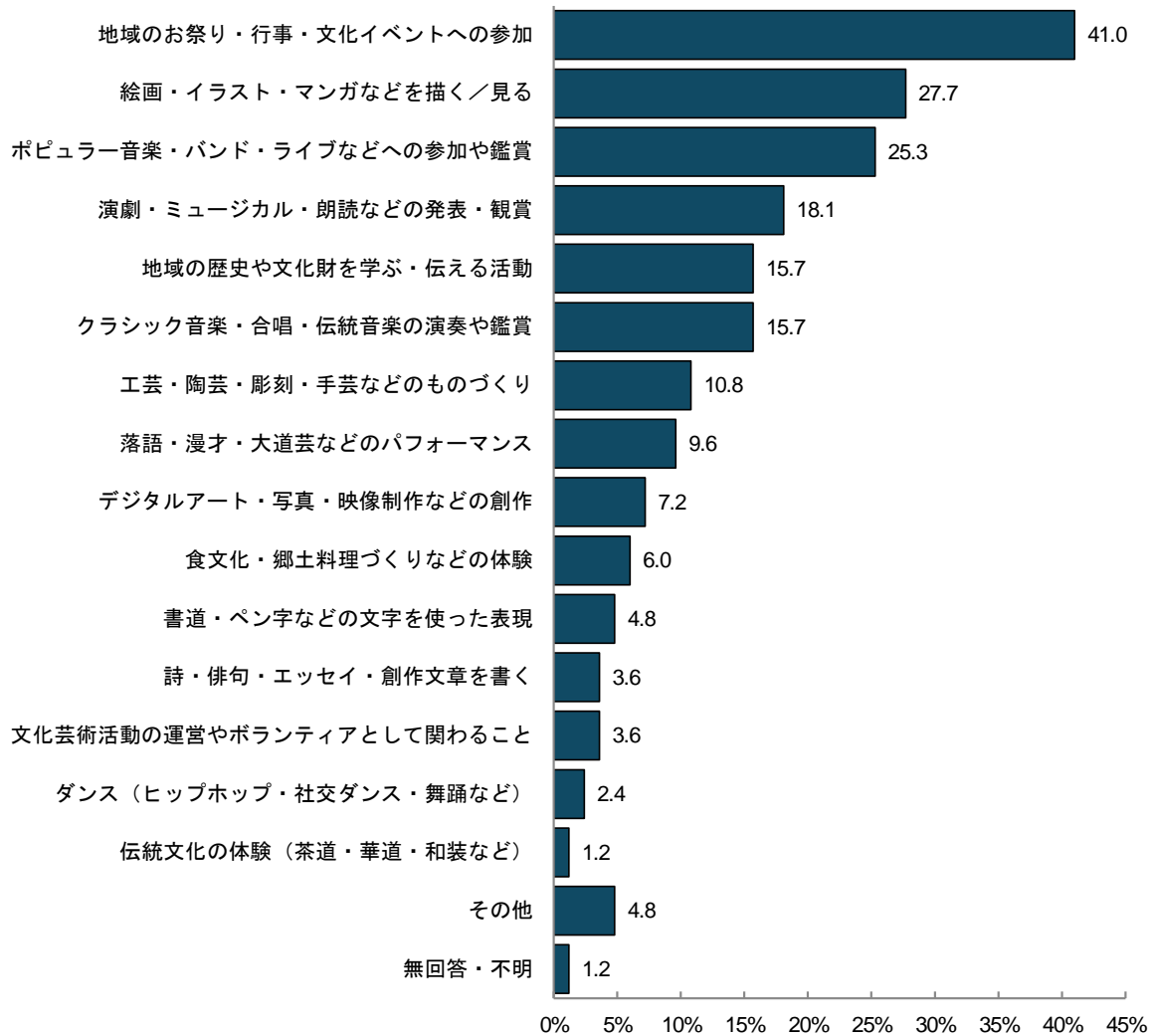
【その他】

東京、大阪、石川（金沢）／久留米市／有田町／日本中近所のアジア行きたいところ  
全国／波佐見／雲仙市、うきは市等／東京都／熊本市／福岡県太宰府市／東京／唐津市  
石川県の世界美術館や熱海のモア美術館など／大阪市

**問 20** そこで、どのような活動をしていますか。あてはまるもの全てを選んでください。  
(〇はいくつでも)

「地域のお祭り・行事・文化イベントへの参加」が41.0%で最も高くなっています。次いで「絵画・イラスト・マンガなどを描く／見る」が27.7%、「ポピュラー音楽・バンド・ライブなどへの参加や鑑賞」が25.3%となっています。

N=83



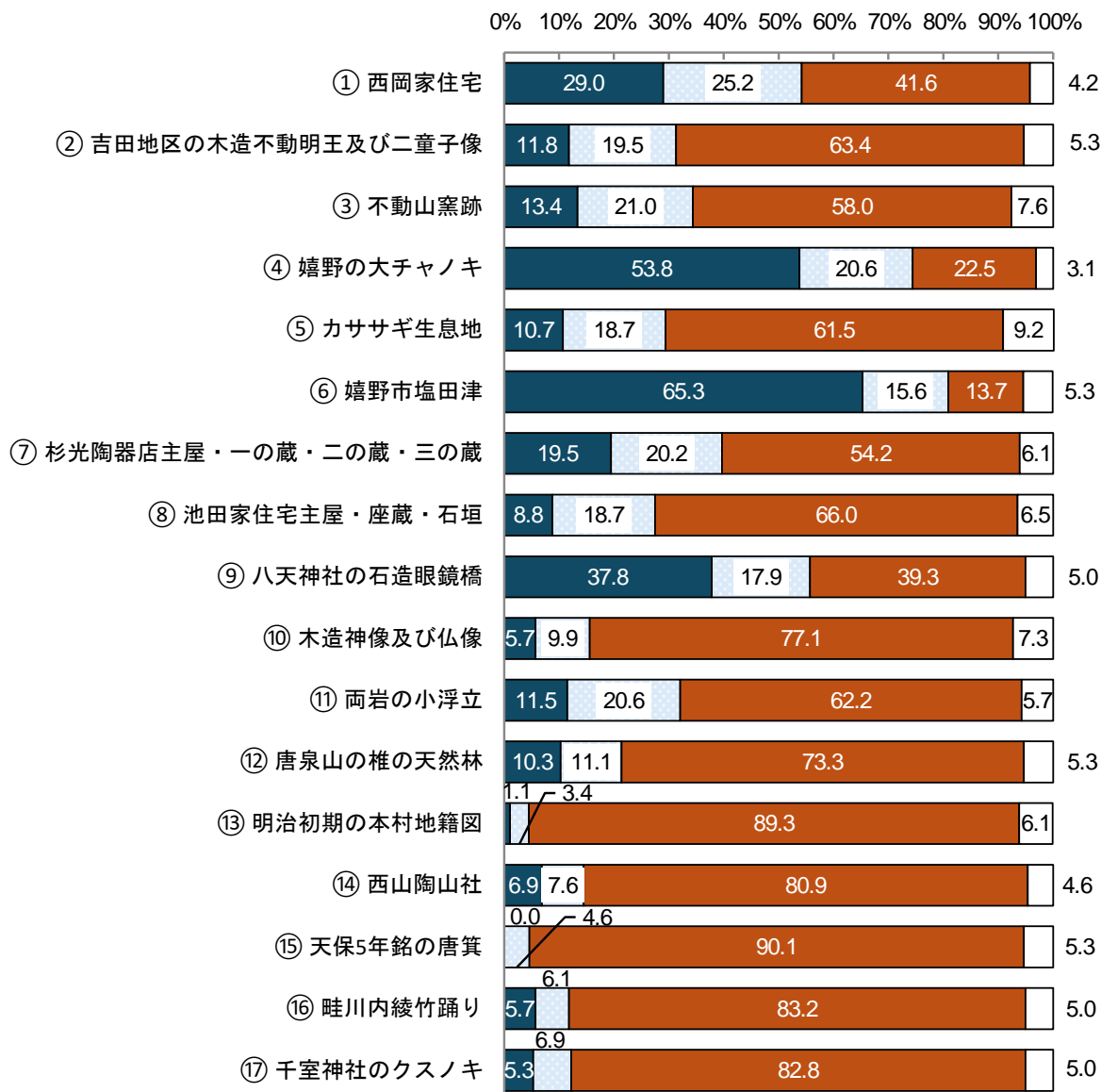
**【その他回答】**

手漉き和紙体験／自然、公園散歩など／どのような活動というか、自分自身が満たされる行動／映画

問 21 あなたは、市内にある次の文化財を知っていますか。①から⑰それぞれに1つあてはまるものを選んでください。

最も認知度（「知っている・見たことがある・行ったことがある」と「名前を聞いたことがある」の合計）が高くなっているのは、「⑥ 嬉野市塩田津」（80.9%）や「④ 嬉野の大チャノキ」（74.4%）となっています。調査対象の約半数にあたる8項目については、「知らない・聞いたことがない」とする回答が6割を超えている。特に、⑬～⑰の項目については、未認知率が8割以上に達しており、文化財の種類や立地条件によって市民への浸透度に顕著な差が生じている。

N=262

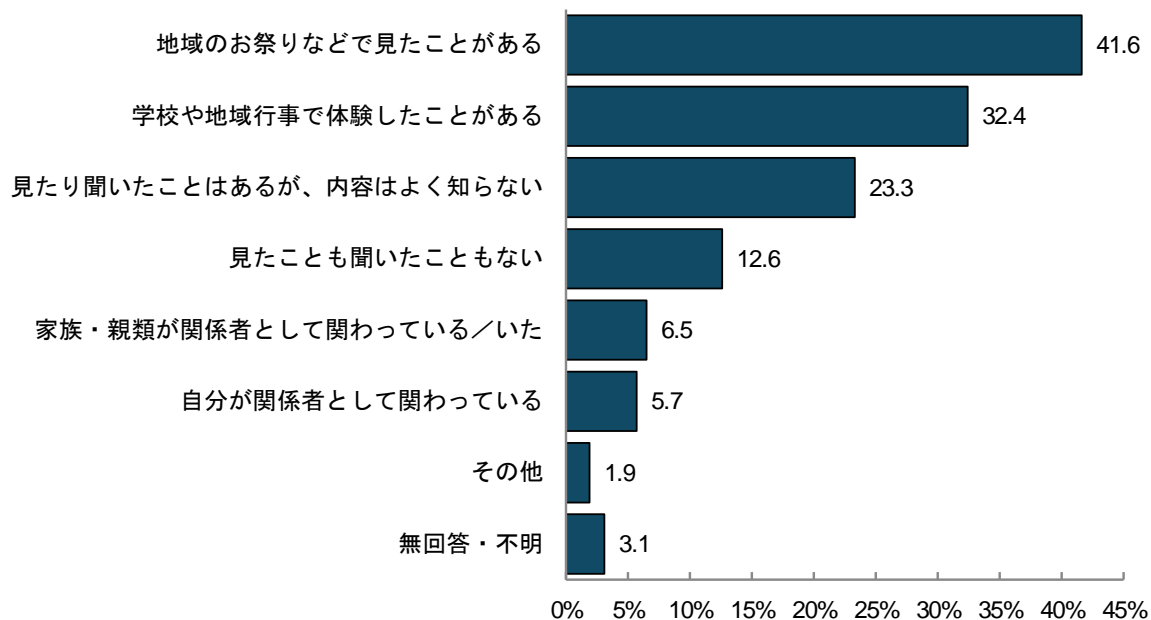


■ 知っている・見たことがある・行ったことがある  
 □ 名前を聞いたことがある  
 ■ 知らない・聞いたことがない  
 □ 無回答・不明

**問 22 あなたは、過去に地域の伝承芸能を見たこと、または参加したことはありますか。  
この中からあてはまるもの全て選んでください。(〇はいくつでも)**

「地域のお祭りなどで見たことがある」が41.6%で最も高くなっています。次いで「学校や地域行事で体験したことがある」が32.4%、「見たり聞いたことはあるが、内容はよく知らない」が23.3%となっています。

N=262



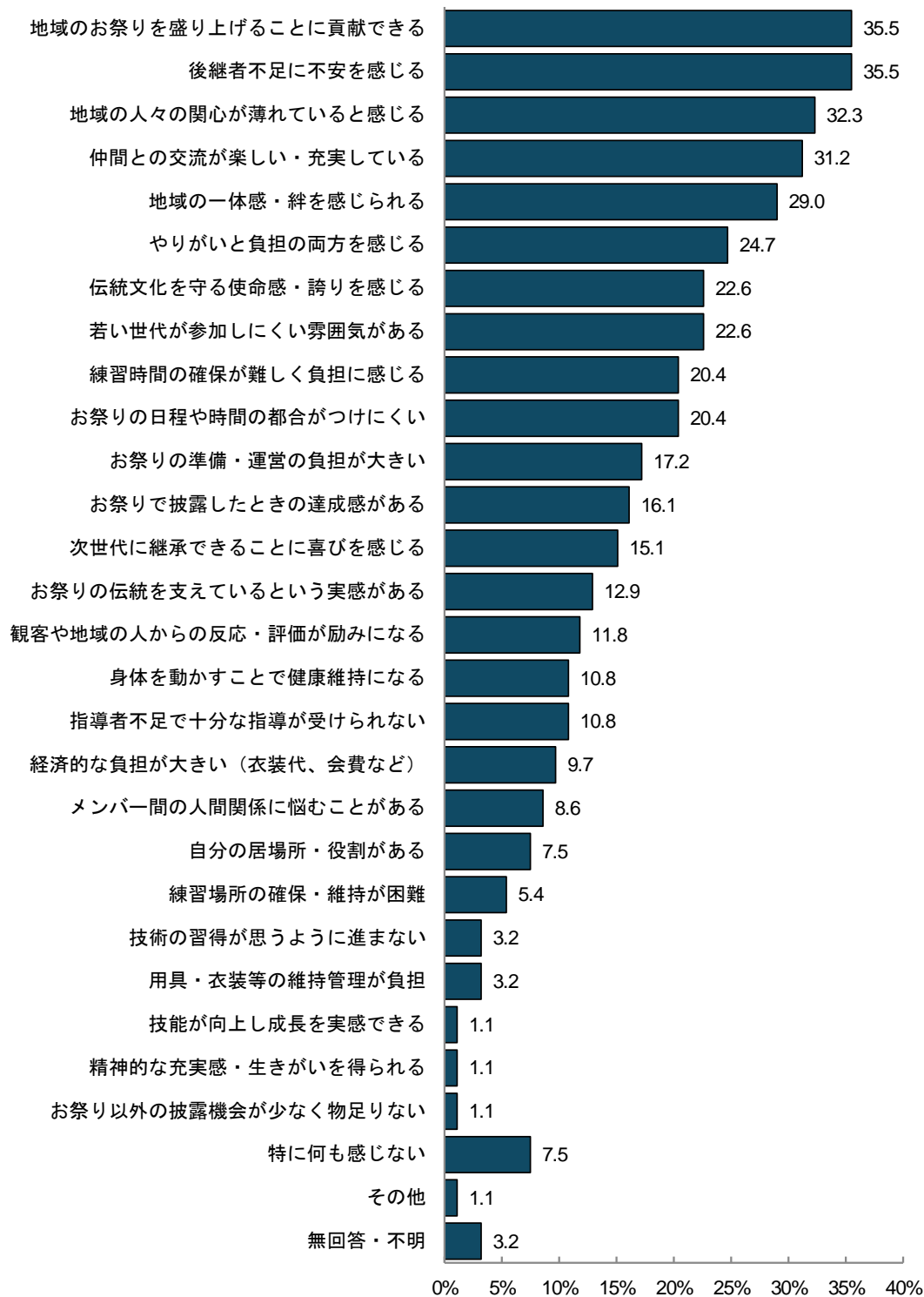
**【その他回答】**

知人の面浮立を見た／小学校のころ運動会で面浮立を踊ったが、地域（久間地区）でやっているのは見たことがない。五町田のお山さんで見たことがある

問 23 伝承芸能の活動について、現在感じていることや思うことを全てお選びください。  
(〇はいくつでも)

「地域のお祭りを盛り上げることに貢献できる」、「後継者不足に不安を感じる」が35.5%で最も高くなっています。

N=93

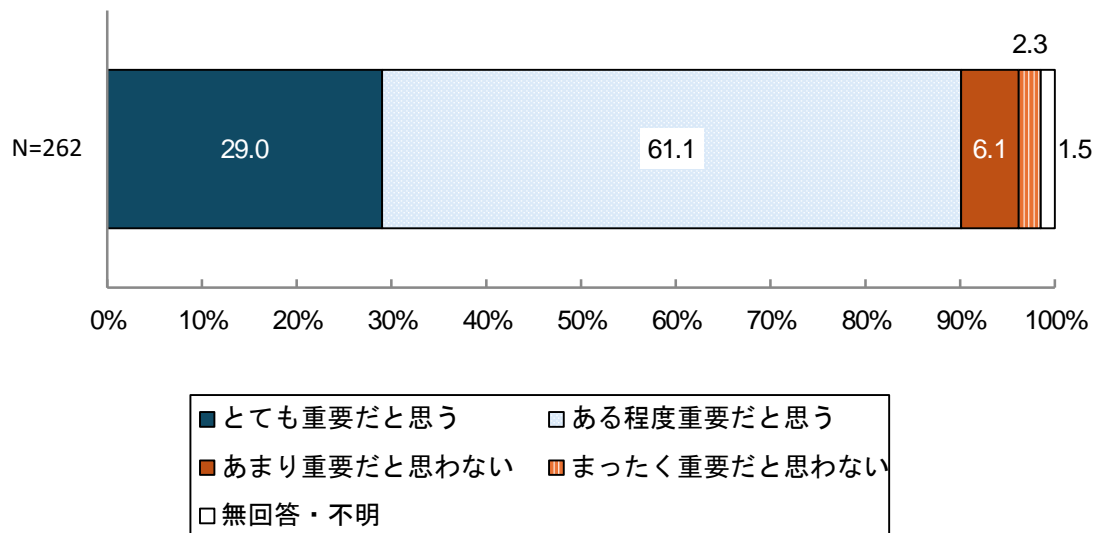


【その他回答】

やりたいものをやらせてもらえない。例えば浮立だと笛がしたいと思うが、かねにまわされるとか…だから若い方は参加されない

問 24 嬉野市の伝承文化（面浮立などの伝承芸能）を次世代に継承していくことは重要だと思いますか。（1つに○）

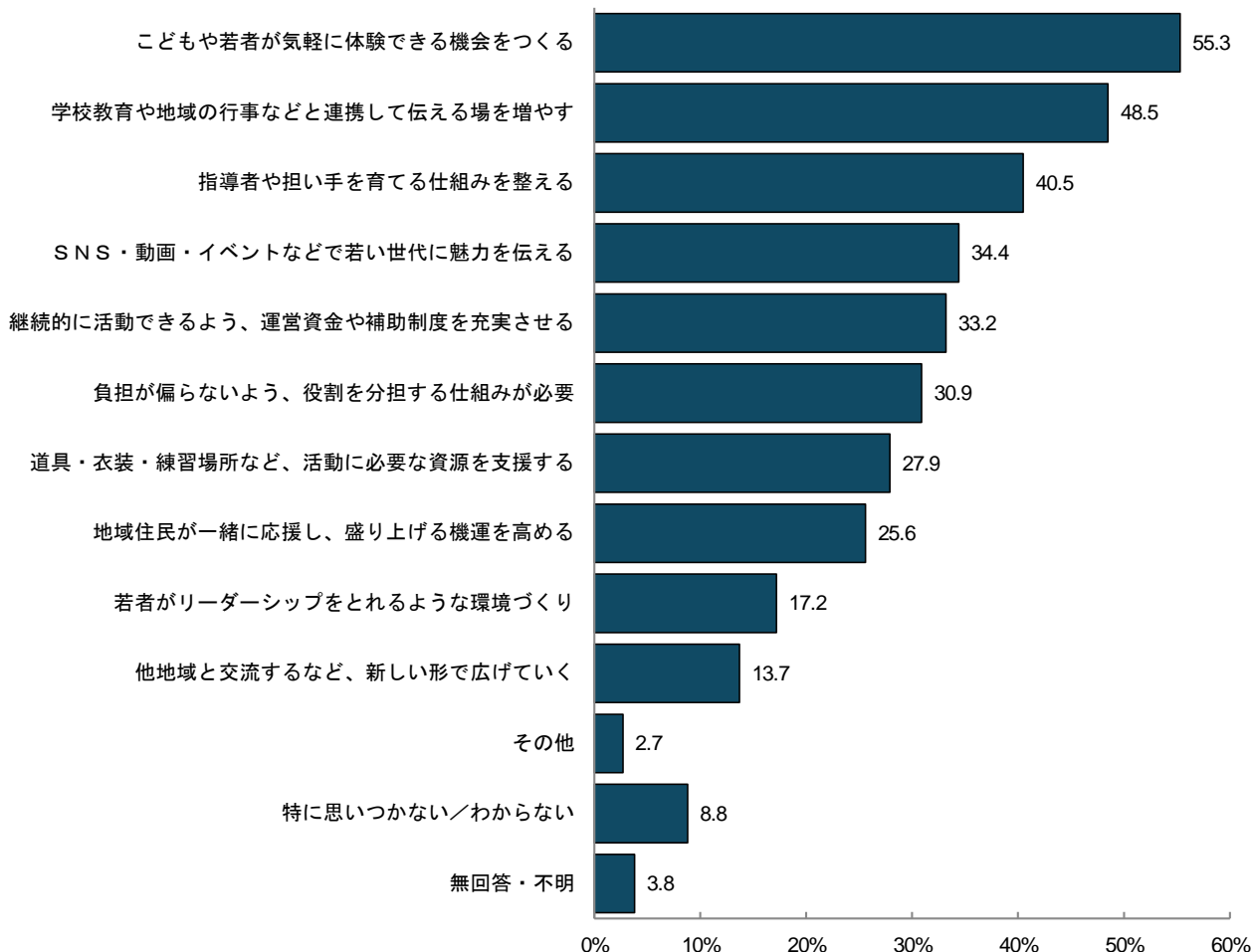
「ある程度重要だと思う」が61.1%で最も高くなっています。次いで「とても重要だと思う」が29.0%、「あまり重要だと思わない」が6.1%となっています。



**問 25 あなたは、伝承芸能を次世代に引き継いでいくために、どのようなことが必要だと思いますか。この中からあてはまるもの全て選んでください。(〇はいくつでも)**

「こどもや若者が気軽に体験できる機会をつくる」が55.3%で最も高くなっています。次いで「学校教育や地域の行事などと連携して伝える場を増やす」が48.5%、「指導者や担い手を育てる仕組みを整える」が40.5%となっています。

N=262

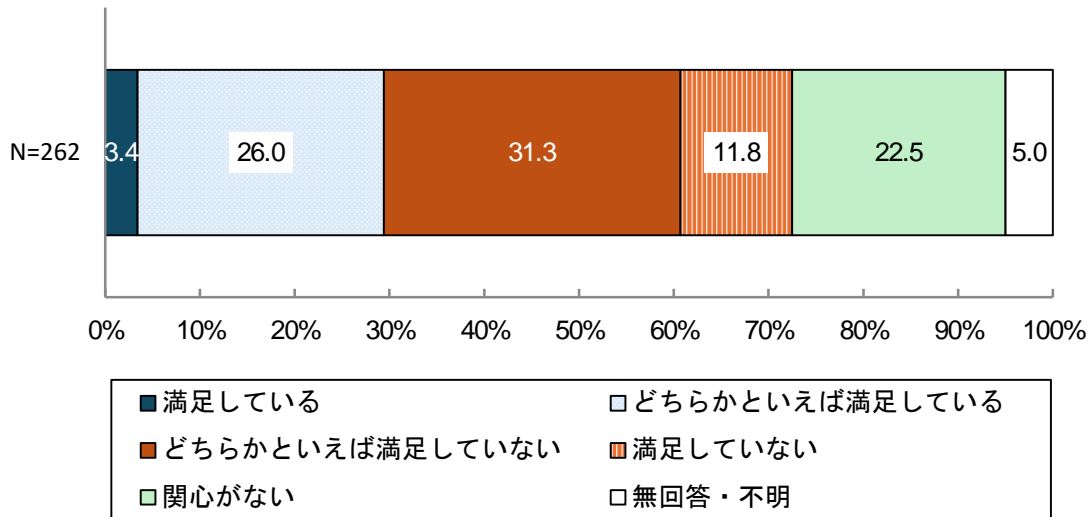


**【その他回答】**

無理に勧誘しない（自主性）／子どもが少ない。20歳になったら子どもをいっぱい生ませる！！  
 慰労金、給金／現在活動している人達の「伝えたい」、「伝えていきたい」という熱量が重要だと思う。  
 伝統芸能のチームを創り、年1回の祀りの日だけではなく、旅館などで披露し、報酬を得るシステムをつくる／地元でも働ける場所があると良い／担い手である若者が市外、県外へ流出しないように市内での雇用拡大が必要だと思う

問 26 あなたは、文化芸術を鑑賞したり習い事をしたりする機会や文化財・伝統的まちなみの保存・整備など、嬉野市での文化的な環境に満足していますか。(1つに○)

「どちらかといえば満足していない」が 31.3%で最も高くなっています。次いで「どちらかといえば満足している」が 26.0%、「関心がない」が 22.5%となっています。

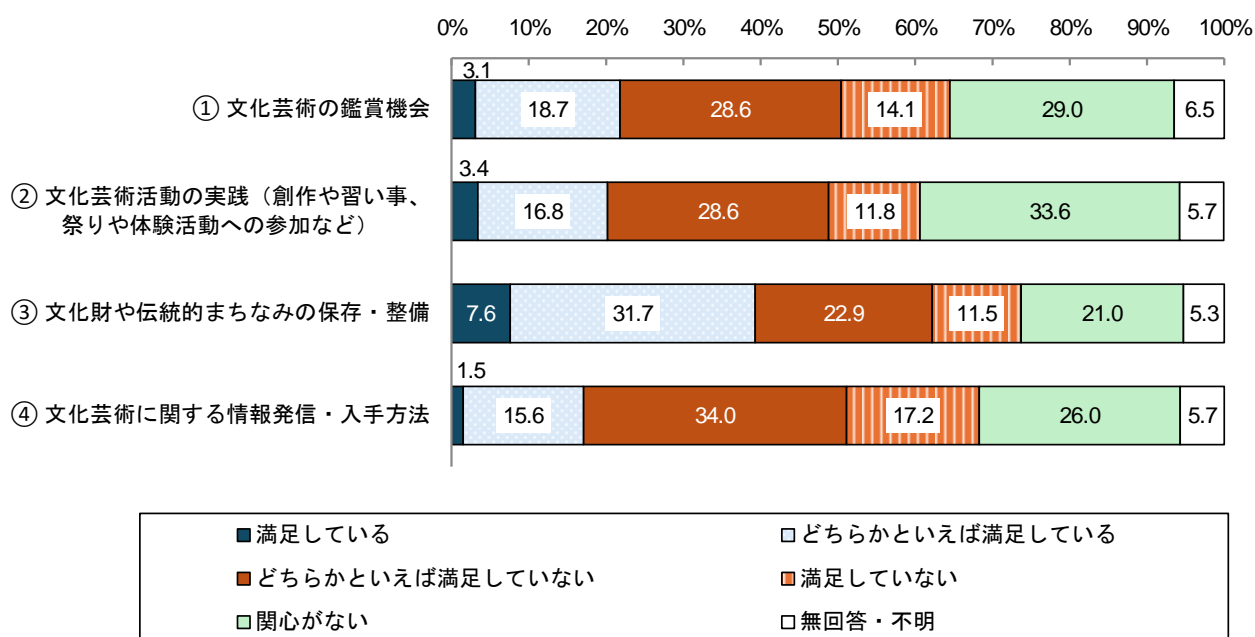


**問 27 市内の文化芸術の環境に関する、以下の項目ごとの満足度は、どのようなものですか。①～④それぞれについて、お答えください。（それぞれに○は1つ）**

全体として、全項目で「満足」（「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計）が約2割～4割に留まり、不満や無関心が一定数存在する状況がうかがえます。

満足度が最も高いのは「③ 文化財や伝統的まちなみの保存・整備」で、39.3%（満足 7.6% + どちらかといえば満足 31.7%）となっています。一方で、満足度が最も低いのは「④ 文化芸術に関する情報発信・入手方法」（17.1%）であり、情報の届きにくさが課題となっている。

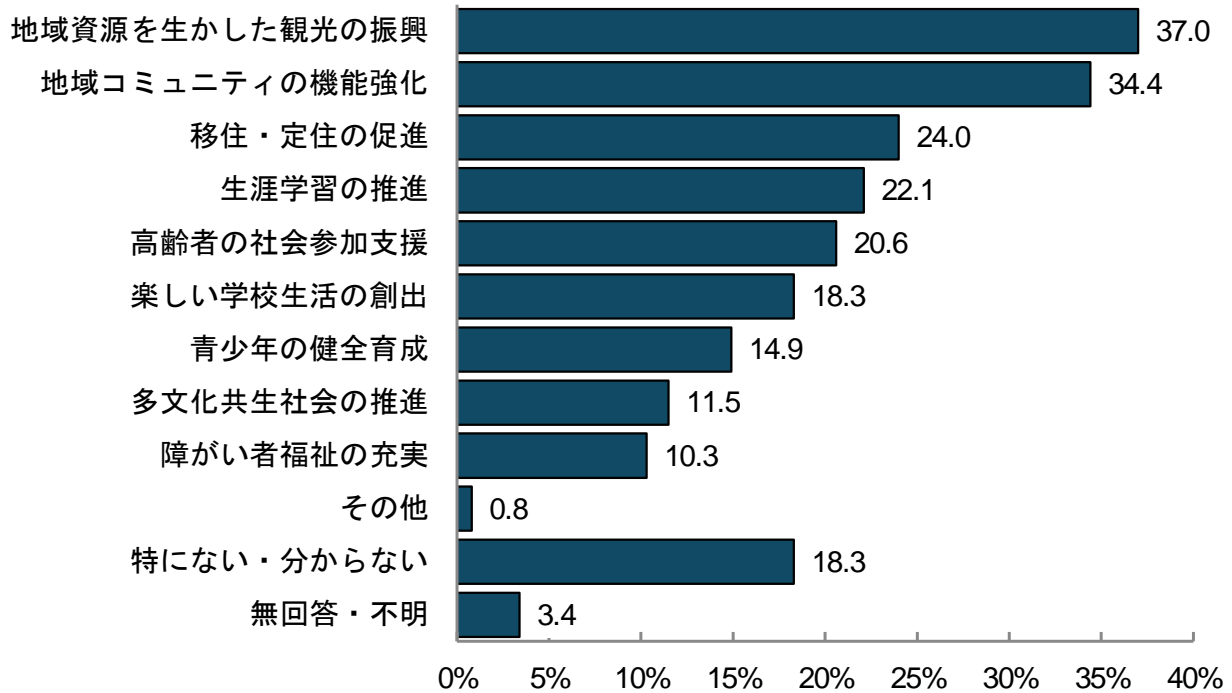
「満足していない」（「どちらかといえば満足していない」と「満足していない」の合計）では、「④ 情報発信・入手方法」が51.2%と過半数を超えており、次いで「① 鑑賞機会」が42.7%となっています。すべての項目において、2割～3割強の市民が「関心がない」と回答しています。特に、「② 文化芸術活動の実践（創作、習い事、祭り等への参加）」では、33.6%が「関心がない」と回答しています。



**問 28 文化芸術を活用して、嬉野市の魅力の向上や課題改善に期待できると思う項目があれば、以下の中から選んでください。(〇はいくつでも)**

「地域資源を生かした観光の振興」が37.0%で最も高くなっています。次いで「地域コミュニティの機能強化」が34.4%、「移住・定住の促進」が24.0%となっています。

**N=262**



**【その他回答】**

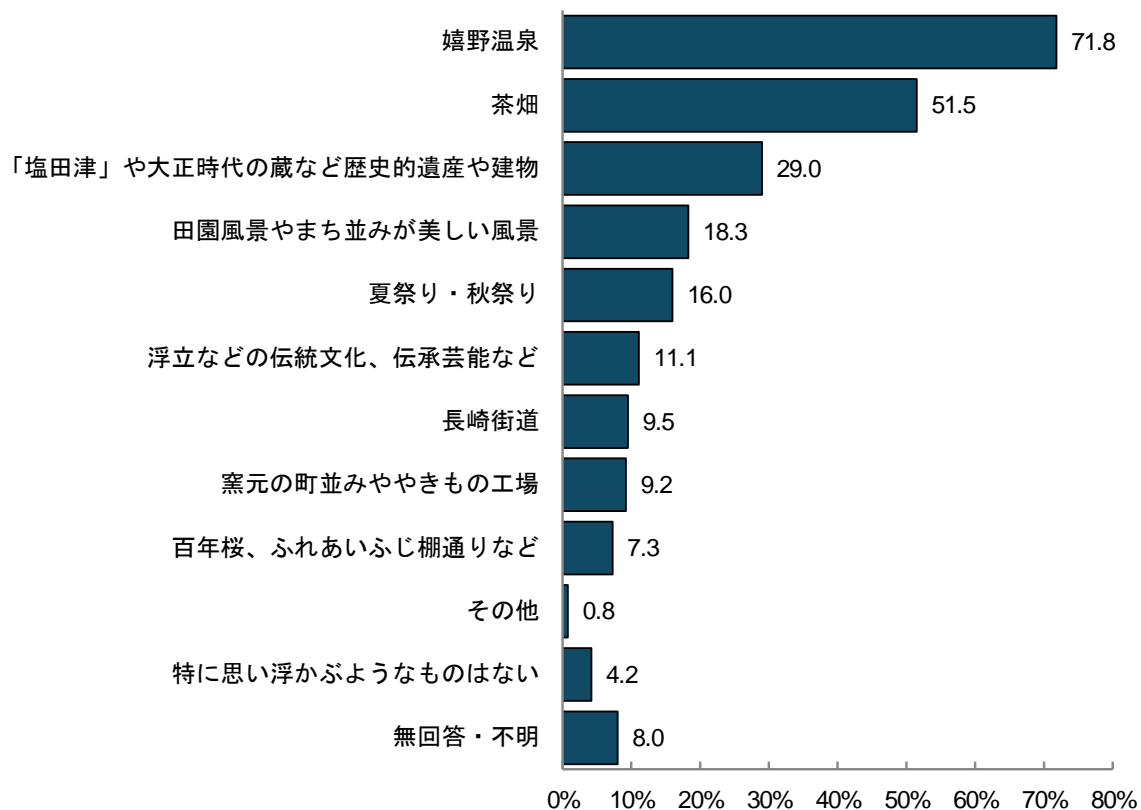
坂本龍馬が長崎へ行く際に吉田さん？という方の訪ねが必ずあったと聞いた。長崎街道と絡めて宿場町をクローズアップするのはどうか？

観光に訪れた人への対外尽力は凄いな、という機敏で即行動なイメージが強すぎて、設問の意図が入って来ない。地元民が他地区を羨む事を耳にする機会が多い。

問 29 あなたにとって嬉野のまちの文化的イメージ・シンボルとして思い浮かぶものは何ですか。(〇は3つまで)

「嬉野温泉」が71.8%で最も高くなっています。次いで「茶畑」が51.5%、「「塩田津」や大正時代の蔵など歴史的遺産や建物」が29.0%となっています。

N=262



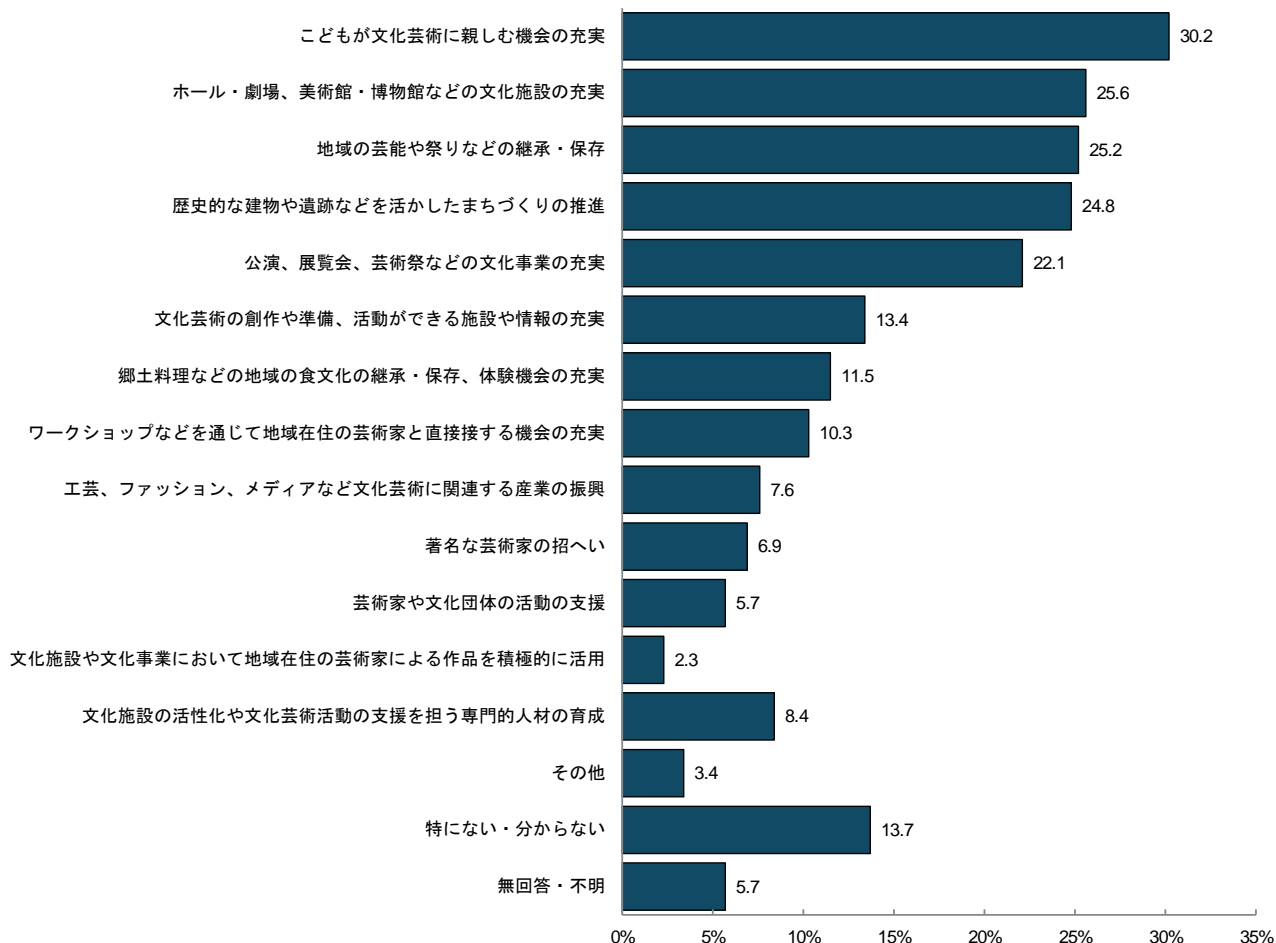
【その他回答】

チャオシル／湯豆腐

**問 30 嬉野市の文化芸術分野の活動を活発にするために必要だと思うことは何ですか。この中から3つまで選んでください。(〇は3つまで)**

「こどもが文化芸術に親しむ機会の充実」が30.2%で最も高くなっています。次いで「ホール・劇場、美術館・博物館などの文化施設の充実」が25.6%、「地域の芸能や祭りなどの継承・保存」が25.2%となっています。

N=262



**【その他回答】**

市の財政支援、SNS等を活用した情報の発信／

ホール等は施設の充実というより、よりもっと使いやすい、使ってもらうための気軽なシステムを…！  
少子化の是非！／

SNS等で情報の発信（全国の人たちへ）！バルーンフェスタは全国民が感心するため、それに近いものをつくり上げることができれば、嬉野市の良さを全国民に向けることができるのではないかと？／

文化よりもマナーのほうが大事だと思う。公共施設は、嬉野市は充実していると思う／

人口の集約／市民や行政に関わる人たちがすでにある文化芸術活動の価値に気づき、それを誇りに思うこと。すでにあるものに気軽に触れたり参加する機会・情報提供を増やすこと／

上手く行ってる市の真似をすれば良いと思います。上手く行っているという統計が出ているはずなので。既存のやり方を全て変えて欲しい。高齢者が増え人口が減少する事が現実視される中で、文化芸術をうたうばかりに無駄な、維持費の掛かる建造物を増やす方向性には賛同出来ません。メタバースの分野を広げて、幅広い世代が参加出来る機会を。箱物より安価に実現出来ると思います。内容の幅も広がりま

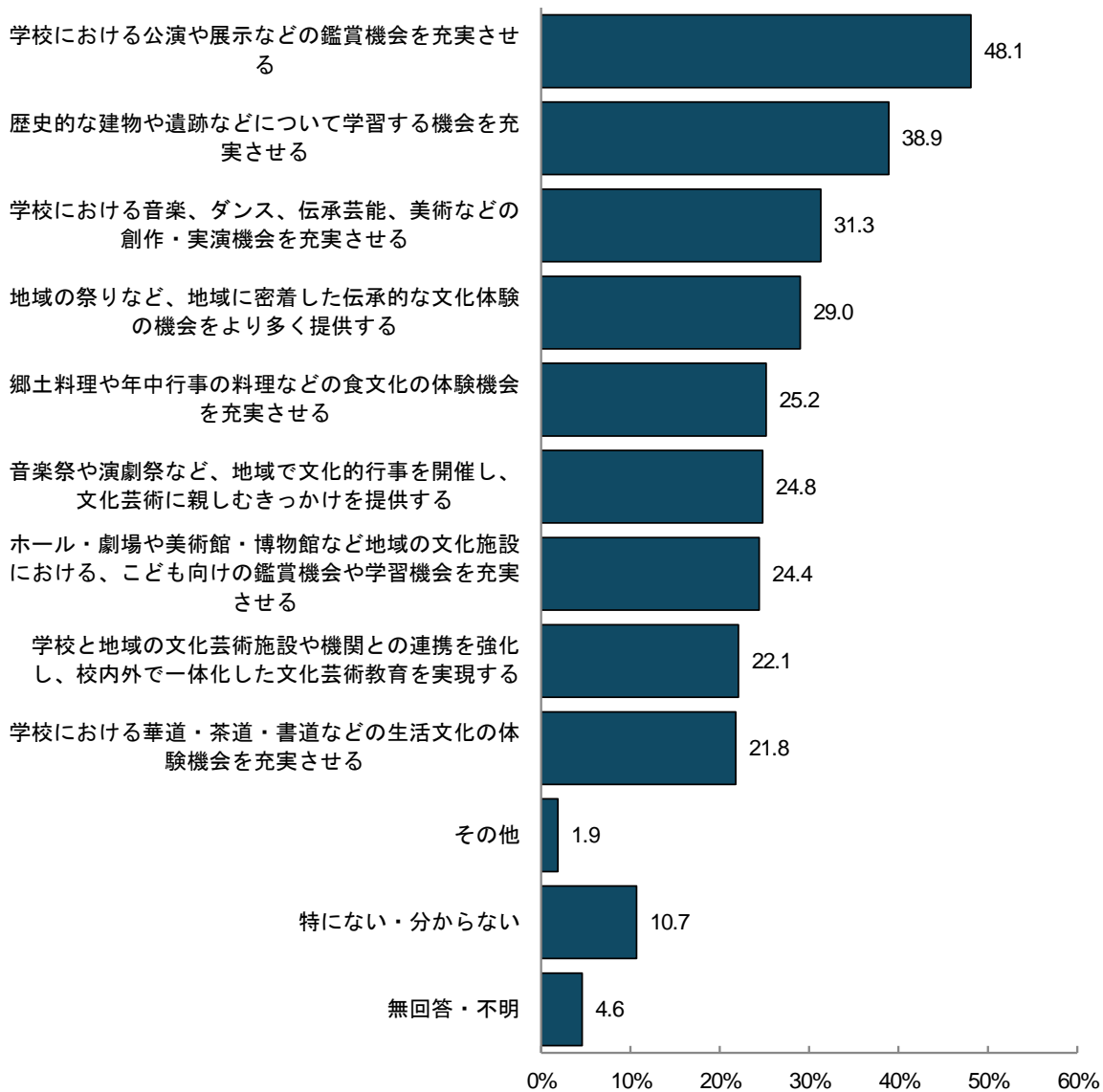
す。高齢者のコミュニティ問題というか孤独孤立も解消出来る糸口になるのではと思います。今現在、折角、芸術面で素晴らしい方を招致されたとしても、実質、周知されることなく、淡々と事務的に進んでるような感じます。直近で言えば、テレビ九州でやってるアルモニア管弦楽団の学校コンサートには行きたかったです。あんな素晴らしい方を招いて、集中力が切れウロウロする小学生相手にだけ聴かせるなんてどうかしてます。来て頂いた方の張り合いにも繋がらないと察します。扱いが、正直、失礼だと思いました。これまでも、発行する冊子のみでの情報が回らないのであれば、嬉しカードのお知らせの欄を使ったりしては?とも思います。勿体無いです。

メディア、SNS 発信

**問 31 あなたは、こどもの文化芸術体験について、何が重要だと思いますか。(〇はいくつでも)**

「学校における公演や展示などの鑑賞機会を充実させる」が48.1%で最も高くなっています。次いで「歴史的な建物や遺跡などについて学習する機会を充実させる」が38.9%、「学校における音楽、ダンス、伝承芸能、美術などの創作・実演機会を充実させる」が31.3%となっています。

N=262



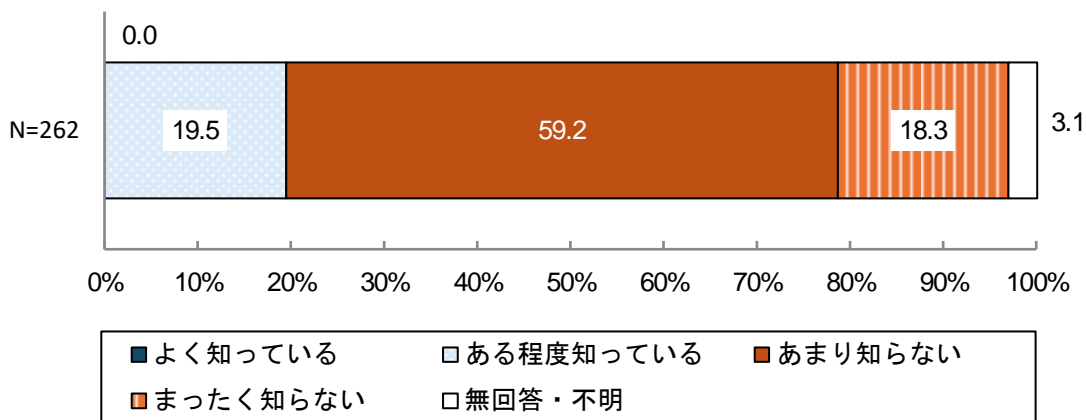
**【その他回答】**

交通の充実を。1人の方が多いので歩くのは無理／子どもは勉強にがんばって  
 実際、自分で触れてみて楽しく学ばないと興味・関心はもたないと思う／  
 今の子は興味がある延長線上での取り組みが必要だと思います。／

iPad を使ったゲーム形式やポイントを貯めるやり方で景品と交換する達成感の上に芸術参加への意欲を乗せたり。

**問 32 あなたは嬉野市で行われている文化芸術活動について知っていますか。(1つに○)**

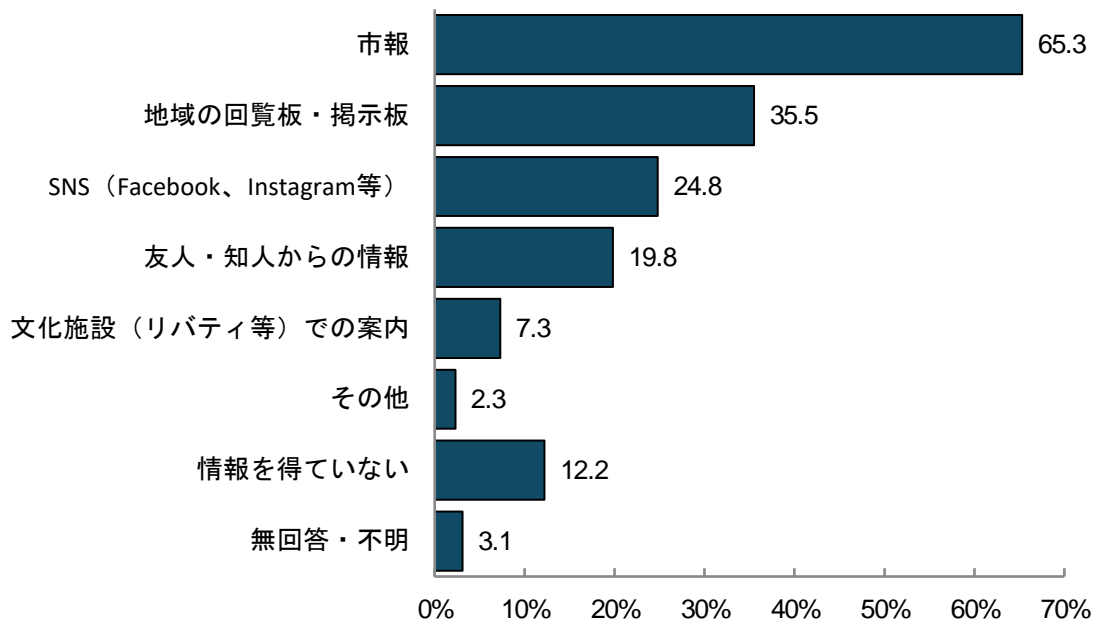
「あまり知らない」が59.2%で最も高くなっています。次いで「ある程度知っている」が19.5%、「まったく知らない」が18.3%となっています。



**問 33 あなたは嬉野市の文化に関する情報をどこから得ていますか。(○はいくつでも)**

「市報」が65.3%で最も高くなっています。次いで「地域の回覧板・掲示板」が35.5%、「SNS (Facebook、Instagram等)」が24.8%となっています。

N=262

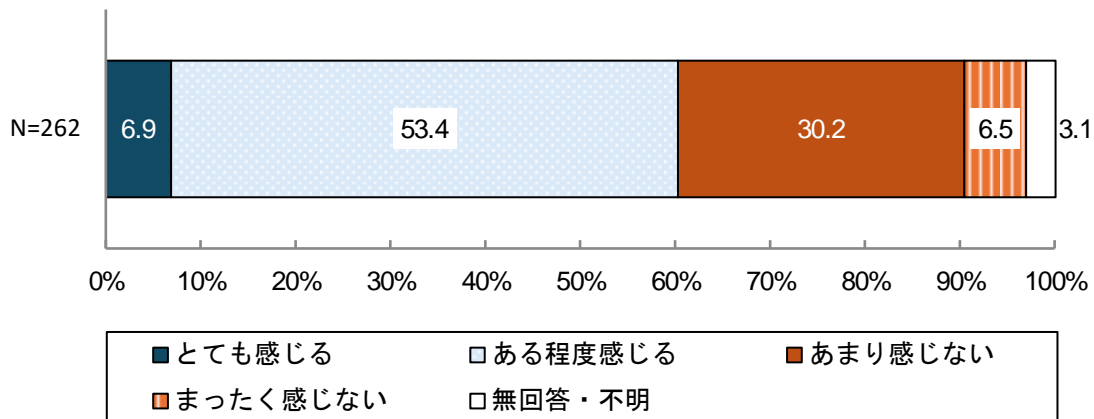


**【その他回答】**

市のホームページ/チラシ/ケーブル TV 等の情報/嬉野市の公式 LINE/嬉野市役所に行ったとき/たまたま手に出来た時の市報の冊子から

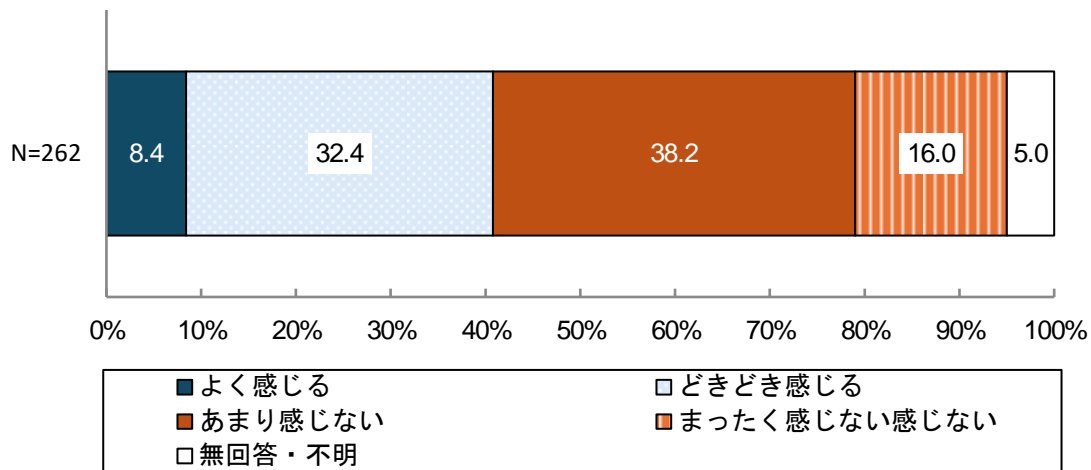
**問 34 あなたは嬉野市の文化（伝承芸能、歴史、特産品など）に誇りを感じますか。（1つに○）**

「ある程度感じる」が53.4%で最も高くなっています。次いで「あまり感じない」が30.2%、「とても感じる」が6.9%となっています。



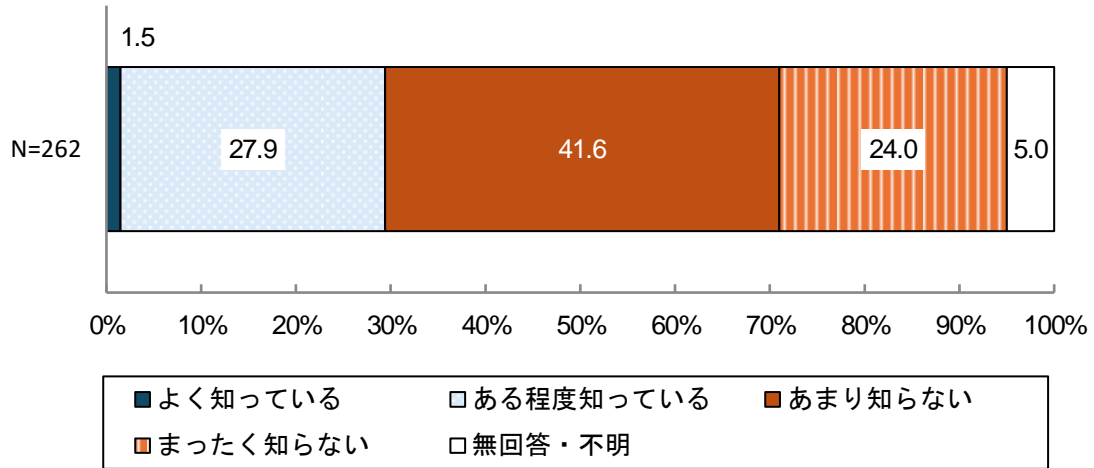
**問 35 文化芸術活動を通じて、地域の人とのつながりを感じることがありますか。**

「あまり感じない」が38.2%で最も高くなっています。次いで「ときどき感じる」が32.4%、「まったく」が16.0%となっています。



問 36 あなたのお住まいの地域（校区）で行われている文化芸術活動について知っていますか。（1つに○）

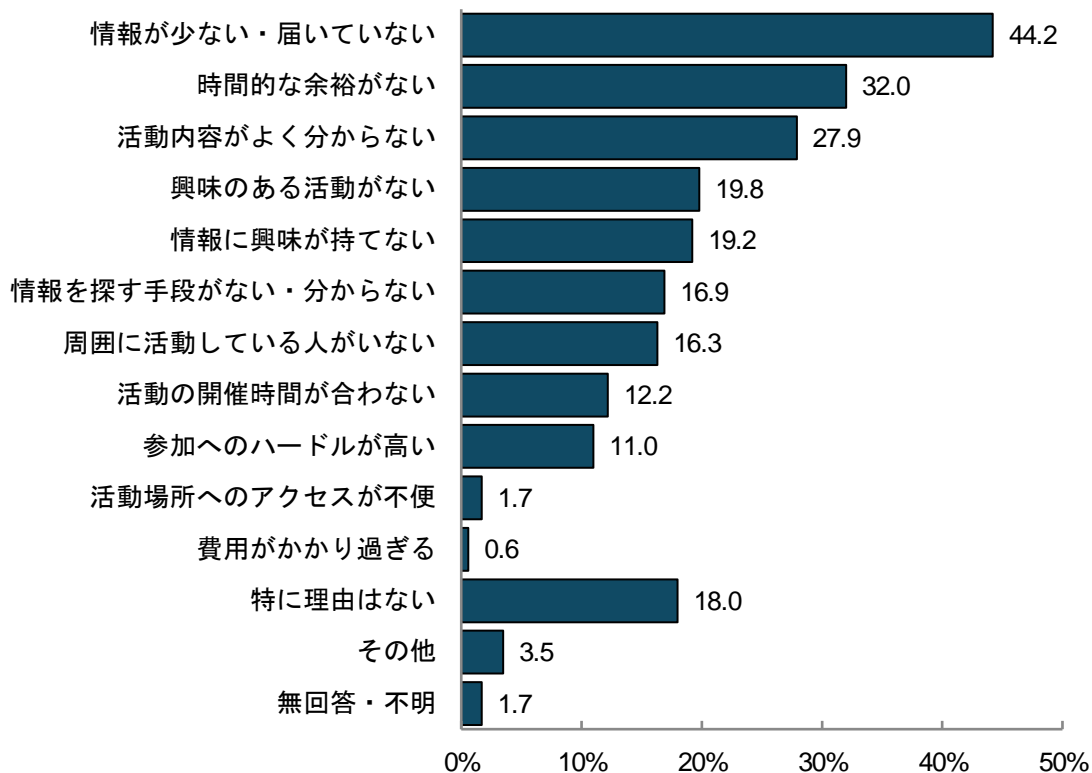
「あまり知らない」が41.6%で最も高くなっています。次いで「ある程度知っている」が27.9%、「まったく知らない」が24.0%となっています。



問 37 あなたの住んでいる地域（校区）で行われている文化芸術活動について、あまり知らない、または知らないと回答された理由は何ですか。（〇はいくつでも）

「情報が少ない・届いていない」が44.2%で最も高くなっています。次いで「時間的な余裕がない」が32.0%、「活動内容がよく分からない」が27.9%となっています。

N=172

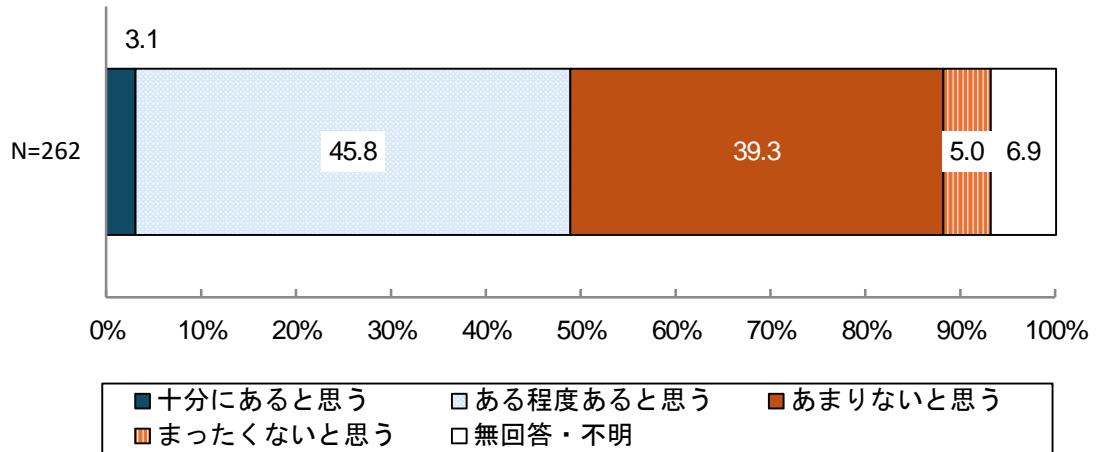


【その他回答】

ずっとこの校区にいるわけではないため

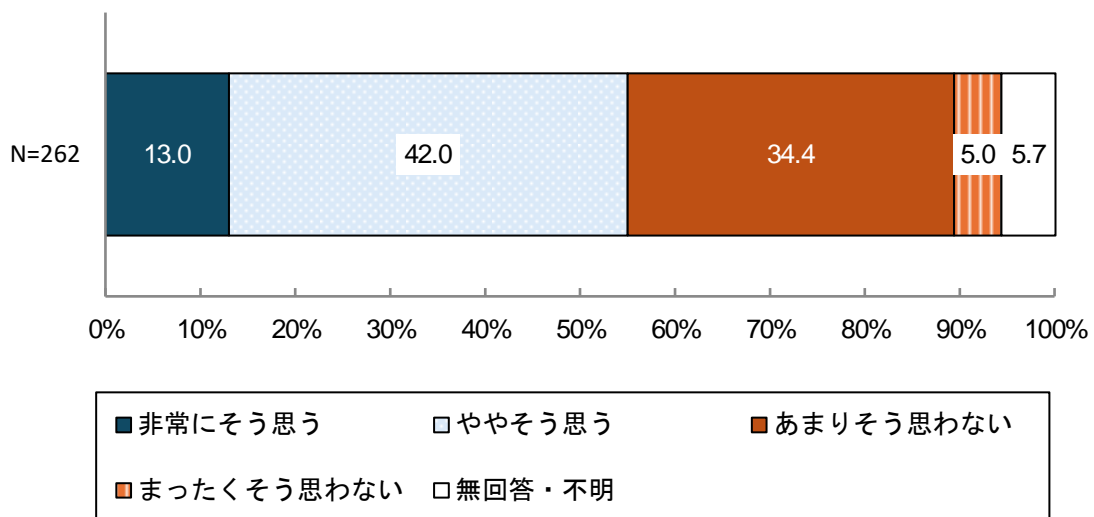
**問 38 嬉野市では、市民や団体が互いに文化芸術活動を支え合う雰囲気があると思いますか。(1つに○)**

「ある程度あると思う」が45.8%で最も高くなっています。次いで「あまりないと思う」が39.3%となっています。



**問 39 あなたの人生にとって、文化芸術はなくてはならないものですか。(1つに○)**

「ややそう思う」が42.0%で最も高くなっています。次いで「あまりそう思わない」が34.4%、「非常にそう思う」が13.0%となっています。



---

**問 40 問 39 でそのように回答した理由は何ですか。その理由をお書きください。**

---

**■肯定的意見の傾向**

肯定的意見を持つ回答者は、文化芸術を人生における重要な要素として位置づけており、以下のような特徴が見られます。

**・心の豊かさ・精神的な価値**

最も多く見られたのは、文化芸術が心の豊かさや精神的な充足をもたらすという意見です。「心が豊かになる」「癒される」「安らぎを感じる」といった表現が頻出しており、文化芸術を精神的な支えとして捉えている様子が見られます。日常生活のストレスから解放される手段として、また心の拠り所として文化芸術を位置づけています。

**・生活の質の向上**

文化芸術を「生活に彩りを与える」「人生を豊かにする」ものとして捉える意見も多く見られます。単なる娯楽ではなく、生活の質（QOL）を高める本質的な要素として認識されています。日常生活において文化芸術に触れることで、充実感や満足感を得ていることが示されています。

**・感動と刺激**

「感動を与えてくれる」「新たな刺激を受ける」といった、情緒的・知的な体験価値を重視する声も多く、文化芸術を通じて得られる感動や気づきが、人生を豊かにする重要な要素として認識されています。

**・楽しみ・娯楽としての価値**

「楽しみがある」「趣味として楽しんでいる」という、純粋に楽しむ対象としての側面も強調されています。文化芸術活動そのものを生活の楽しみとして位置づけ、能動的に関わっている様子が見られます。

**■否定的意見の特徴**

否定的意見を持つ回答者は、文化芸術の価値を否定しているわけではないが、自身の生活における優先順位や状況から「なくてはならないもの」とまでは言えないという傾向にあります。

**・必要性の相対的な低さ**

「なくても生活できる」「必需品ではない」という意見が多く、文化芸術を生活必需品と比較した際の優先順位の低さが示されている。衣食住など基本的な生活要件と比較して、文化芸術は「あれば良いもの」という位置づけされている。

**・関心・興味の不足**

「あまり興味がない」「関心が薄い」という率直な意見も見られます。

**・時間的・経済的制約**

「時間がない」「お金がかかる」といった現実的な制約を理由として挙げる意見も見られます。文化芸術に触れる機会を持ちたいという潜在的な意欲はあるものの、実際の生活状況が許さないという側面が見られます。

**・他の優先事項の存在**

仕事や家事、育児など、他に優先すべき事項があるという意見も見られます。

## ■肯定的意見

回答内容
生活の充実を感じる機会であるため
地域の歴史、文化などにより、その地域が発展した理由がある。これらを現代と融合させ、今後の未来へ向けて発展するための役割の一つであると思うため。
人生の豊かさを感じさせてくれるものだから。経済成長を追い続けることから得られない、あたたかな充足感をもたらすから。
人生の充実のため
楽しさ
社会科勉強になるため、人との繋がりが生まれるため
文化は現在に至るまでに長年継続して守り継がれた伝統も含むので、誰かが伝えていく必要があると思ったため。
人には芸術を楽しむ能力が与えられている。それを楽しむことが人を豊かにするから。
美しいものを見たり聴いたりする事は心が豊かになります。新しいものが好きです。 先人が残してくれたものも文化芸術において素晴らしいと思いますが、私は古き良きものに関心がある方ではないです。
育ってきた故郷や地域との関わりを大切であると感じているから
文化芸術は大事なものだと思いますが、自分自身が生きてく上で、これがあるから頑張れる、生きていける、などまで感じるものはないので、やや、としました。ただ、伝統文化は地域にとって貴重な財産なので、守っていく方が良いと思うし、お手伝いできることがあれば、協力したくも思っています。
たまに文化や芸術に触れたいと思うから。
興味が無いものでも、体験などする事で新しい発見があるから
気分転換や新たな視点の発見になるため。
心を豊かにしてくれる
人生が豊かになる
地域の文化は、過去から受け継いだ宝のようなものだと考えているから。昨今、海外の人にウケているのは日本人としての文化だと思います。
音楽をしているから
自身の感性への刺激になるため
有意義なものになると思うから
伝統や文化は引き継がれるものだと考えるため
なくてはならないとは言い切れないが、人生で少なからずも関わってきている 幼少期から自然と関わってきて自分というものが出来上がってきたと思うから
人生が豊かになるから
ひとりでも楽しむことが出来る、違う地域に住む人と繋がることのできる
人の繋がりは必要だと思うので
今は活動していないが、以前は参加していたため。

回答内容
若い人たちの関心が少ないと思う。
好きなもの、興味のあるものにふれるのは楽しいので。
私の父は定年退職後より菊作りを行っています。父にとって菊作りは生きがいになっています。毎日世話しながら花の成長を見守る時間が心の支えになっているようです。工夫して形を整える楽しさや展示や交流を通じた人とのつながりも父の大きな張り合いになっています。
自分の視野を広げるきっかけになる。豊かな心を育てると思うから。
文化・芸術がなかったら人生つまらない…。
ないとしたら、何が楽しくて生きているの？
人とふれあうことは人生にとって大切と思う。
人生をより良くするものだと思う。
感心や興味のある事柄には参加意欲も強く、充実した人生が送れると思うため。
伝統芸能などを通じてコミュニティでのつながりが大事だと思うから。コロナ禍以後すべての行事に「やめよう」という意識がある。区域の人たちと顔を合わす機会が極端に減ったと思う。
自分の感性や創造性を養っていくものだと思うから。
人間的な豊かさや生きがい、感性や創造力、表現力を高めるため必要だと思います。
好きだから。しかし地元のことはあまり興味がないです。
文化芸術によって人とのつながりが生まれるため。
生きていく上で食べるだけでなく、文化芸術に触れ、楽しさや感動を得ることはとても大切なことだと思います。
心身ともに豊かになり、生きていく上での引き出しが増えるから。
たくさんの方に嬉野の良さを知ってもらいたいから。
文化は人間の賛歌をたたえたものであり、なくてはならないものであると思う。
五町田地区に住んでいます。今年はじめて神社の祭りに参加しました。高齢者のみなさまとともに鐘浮立を行いました。楽しかったです。でも、若い世代の方の参加が少なかったことが不安でした。
心を豊かにするため。
人とも関われるから。
古くから文化にふれることで、新しく知識を得ることができる。子どもの頃に興味、関心がなかったことも、大人になってからの人生を豊かにしてくれることもあると思う。
仕事で時間的余裕がありませんが、なるべく興味は持ちたいと思います。
年を重ねるとスポーツは無理になってくるので、文化は良いとは思っています。
生活、人生を豊かにしてくれるものだから。
他にも重要なことがある。
伝統芸能などずっと続いてきたものを子どもたちにもふれてほしいから。
文化芸術には、人と出会ったりコミュニティに参加するきっかけになる力があると思います。人とつながり、価値観を共有できる場をつくってくれる点で、人生において重要な存在だと思います。
人生が豊かになると思うから。
人生を豊かにするから。
文化芸術はやはり継承していくべきだと思います。

回答内容
上記の通りです。
個人的意見ですが、それがないと人生楽しくない。
文化芸術は人間の精神性を高めるには、必要と思われるから。
趣味で楽器の稽古をしているから。
子どもが幼かった頃、地区対抗の子ども相撲や猿浮流等に参加させていただき、今でも楽しかった良い思い出です。知人が塩田津の案内係をしていますが、いろいろな歴史と文化は残してほしいと思います。
必要だとは思いますが、なくてはならないと聞かれると…文化芸術は余裕があってのものなので、余裕ある生活を送れるようにしてほしいです。
忙しい日常生活から少し距離を置くことができるから。心が豊かになる時間だから。
高齢になり、精神的に感動する機会を持つ必要性をより感じる。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本三大美肌の湯（うれしの温泉）。</li> <li>・農林水産省受賞（お茶農家さん）など自慢できること。</li> <li>・面浮立などは継承して行ってほしいです（→問41）。</li> </ul>
自然に触れたり、きれいなものを見て美しいと感じたりすることが好きだから。
これ以上、寂しい嬉野市になってほしくないから…。
非常にそう思うに○をしているが、若い人 30代・40代・50代に負担がかからないようにしていくことが、今後もつづけていく上で大切と思う。少々スリム化しながらすすめられるようにしたい。
参加したことで知らない地域の人とも面識ができ、その後の関係性が円滑になった。
発想力など心を豊かにするものと思っているから。
人は衣食住を物質的に満たされただけでは満足できず、心の豊かさを求め、文化芸術へ関心が向かうところに人間らしさがあり、人生の潤い、充実感が得られると思うので。
文化芸術は嬉野の歴史だと思います。いやしであり、教養でもあり、楽しさだと思います。また、夢でもあります。あと、昔あった本通り商店街でのおくんちでの道踊り、子どもみこしなどがなくなってさびしいですね。
文化や芸術は人のうみだした唯一のものだと考えてるから。
音楽、映画、文学（読書）などの芸術分野は必要であり、今まで振り返ると常にふれていたと思います。もし、文化芸術がなくなると思うとつまらない人生だと思います。
気持ちが豊かになる。
長期に渡り市で生活をしていくうえで、少しは知りたいと思うから。
理由なんてありません。
毎年の楽しみのひとつだと思う。
今まであまり関心がなかった。
率直に言うと、ないつまらないから。ない人生はつまらない。ない土地はつまらないです。
絶対には言えないが、今の現状ではあったらあったで残していくことも大切と思う。

## ■否定的意見

回答内容
時代が変わっていているため、昔の事をよく知らない人達が多いし興味がない
時間的な余裕がないため
衰退するものには衰退する理由があり、無理に維持させるのではなく新しいモノを作り出してほしい
関心・興味がうすいから
文化芸術でなくても、そのほかの趣味があるから、私には、なくてもいいものだと感じます
必要になるのは、定年後になると思う
仕事が忙しいため考えることが難しい
なくても困らない
働いても得られる金額が少なくて文化に触れてる暇もない
人生においてそこまで重要ではないから
今特に関わっていないけど、困っていないので。
高齢者であるため文化芸術に付いて行けないことですが、地区の伝統はあることはあるのですが、区長等のリーダーがその伝統を行っていく心意気が少ないのではないかと思います。また、若い人も個人個人の考え方が多分に見受けられ、参加しようとする感じをなくしているように思います。
興味がない。
関心がない。
体力的に今自信がないこともありますが、見たり聞いたりすることが大好きで、近くで文化祭などがあると行きますので、続けてほしいと思います。高齢になると家を出て行くことが少なくなり、いろいろな行事があるとうれしいです。
興味のある活動がない。
なんでもスマホで完結。
日々の生活に追われ、生活するための仕事で従業員の仕事を確保するので、ゆとりがない。
生活上かかせないものではないため。
現在でちょうどいいから。
スポーツの方に興味があるので。
参加したのが学生時代で、今は興味がない。
なくても困らない。
興味がないから、なくなってもいい。
共働きの世の中に育児が終わるまでは時間にゆとりがないから。また、育児が落ち着いたら、次は介護もあるため。
文化芸術がどのようなものなのか自分の中ではハッキリとわかりかねるところです。また、仕事優先で活動に参加するとか、しないとか、それ以前の話ではあります。
今まで特に参加することもなく過ごしてきたから。
仕事以外での交流がない。
今現在で困ったことがない。
現在で十分満足している。

回答内容
結婚後、嬉野市に住んだため、嬉野市の文化芸術のことをあまり知る機会がなかった（自分の地元のものはよく知っている）。大切にしていこうという思いはあるが、必ずしもそれがないと生きていけないというものではない。とはいえ、文化芸術が「あれば」人生が豊かになると思う。
文化芸術にこれまでかかわっていないので、よくわかりません。
「なくてはならない」とまでは思わない。
時間がない。
時間的な余裕がないので。
あまり参加していないし、興味がないのでそう思わない。
このアンケートをすることより、もっとやることがあるんじゃないですか？
個人的に楽しみたい。
人それぞれの考えがあるので、強要するものでもないと考えているから。
今までに経験したことがなく、やってこなかったの。
特に生活上で不便がないから。
美術館、神社、仏閣巡りが好きだったが、歳を重ねて親の介護、自身の健康維持でできなくなった（時間がとれない）。私の人生で文化芸術がなくてはならないものか？と問われれば、“今”はそう思わないと答えます。本やTVで十分だと思ってしまう。
興味が無いから。
これまで嬉野に住んでいて、自分がやりたいと思った文化芸術には出会ったことがないので。
文化芸術とは？具体的な物がイメージできません。
興味が無い。
周りに情報をくれる人があまりいない。
あまり興味が無いが、子どもうちに学校で文化芸術にふれる機会があればいいかなと思う。興味がある子は出てくるかも。

---

**問 41 嬉野市内で文化芸術の鑑賞や活動をする上でのご要望・ご提案がありましたら、ご自由にご記入ください。**

---

主な記載内容

**1. 情報発信・周知の強化**

**【主な意見】**

- イベント情報を入手する手段が限られており、より効果的な情報発信が必要
- 「嬉野イベントアプリ」のようなデジタルツールの開発
- イベント告知をより早い段階から複数回実施してほしい
- SNS や市報を活用した積極的な広報活動
- 移住者や観光客にも分かりやすい情報提供

**2. 市民参加と活動支援**

**【主な意見】**

- 市民が企画できるイベントの推進
- 市制 20 周年記念事業補助金のような市民活動支援の継続
- 地域ボランティアや学生との連携
- 新しい施設建設よりも既存施設の活用促進

**3. イベント・鑑賞機会の充実**

**【主な意見】**

- コンサートやライブなどの音楽イベントの開催
- 定期的な文化イベント（例：クリスマスコンサート）の実施
- 美術館や博物館への鑑賞バスツアーの企画
- 野外ライブやジャズライブの復活
- ギャラリーでの個人作品展示の機会創出
- 仕事をしている人でも参加しやすい時間帯の設定

**4. 地域間格差の解消**

**【主な意見】**

- 塩田地区の活動情報が嬉野町に比べて少ない
- 嬉野町、塩田町、吉田町を区別・差別なく扱ってほしい
- 地域全体がバラバラに活動している印象
- 各地区への均等な支援と情報発信

## 5. 伝統文化の継承支援

### 【主な意見】

- 伝承芸能の担い手不足への対策
- 市による財政支援の必要性
- 学校での文化・伝統学習の充実
- 祭りや盆踊りなど伝統行事の継続
- 史跡の保存と活用
- 伝統を若い世代に引き継ぐ仕組みづくり

## 6. 子ども・教育への投資

### 【主な意見】

- 子どもが芸術に触れる機会の創出
- 学校行事における文化芸術鑑賞の継続
- 小さい頃からの鑑賞・体験活動の重要性
- 若い世代が参加しやすい仕組みづくり
- 放課後児童クラブでの文化活動（将棋教室など）

## 7. 観光とまちづくりの連携

### 【主な意見】

- 嬉野駅周辺の文化的な活性化
- 温泉街・塩田津の街並み整備
- 観光客と市民双方が楽しめる環境づくり
- 史跡を活用した観光振興
- 「嬉野らしさ」を大切にされた地域づくり
- 昔の風情ある街並みの保存

## 8. 施設・インフラの整備

### 【主な意見】

- 大きな文化ホールの整備
- 図書館の蔵書充実とサービス向上
- 美術館・博物館・映画館の充実
- 公共交通機関（バス）の利便性向上
- 既存施設の有効活用

回答内容
SNS にアップされる場合、もっとたくさんの方に知ってもらうため、早い段階から何度もアップされることをおすすめします。がんばって下さい！！
なかなか時間的に余裕がなく、ゆっくり考えられない。情報を見て参加できる時はなるべく参加しようと考えている。
文化芸術や地域の活動について情報を得る手段が限られており、より多くの人に知ってもらうための工夫が必要だと感じます。行ってみたいイベントがあっても仕事などで参加できず、告知をもう少し早めに出していただくと助かります。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ イベントの情報が伝わりにくい。</li> <li>・ 子どもたちが芸術に触れられるようにしたい。</li> <li>・ 空き店舗をアート展示スペースとして活用する。</li> <li>・ 地域のボランティアや学生と連携する。</li> <li>・ 市民が企画できるものもおもしろい。</li> </ul>
私自身地区の伝承芸能に参加していましたが、若手の担い手不足（少子化の影響もあるかと思いますが）により継続していくことが困難になっています。市の財政支援や SNS、市報への掲載等の広報活動等、市が積極的に介入して行く必要があると思います。また、学校等で文化・芸術活動の学習を増やすことにより、地域の文化・伝統に興味を持ってもらうことが大事だと思います。
<p>思うがままに書き過ぎたことで、申し訳ない気持ちも発生しています。日頃、尽力されているのにすみません。しかし、本音ではあります。</p> <p>市報の冊子だけでなく、浸透するまで、全く活用されていない嬉しカードのお知らせ欄とスピーカーを乗せた周知活動が二重にあれば、チェックする行動も常となるのでは。と思いました。</p> <p>行きたかったです。テレビ九州でやってる楽団も鑑賞。</p> <p>招致されてる方は素晴らしいのに、情報を得る機会が少な過ぎることが残念に思います。</p>
気軽にイベント情報などを入手できるようになるとうれしいです。旅館で接客中にゲストに気軽に紹介したりできるものもあればうれしいです。桜、蛍、あじさい、紅葉、史跡など。
<p>・ イベントや公募の情報等を発信する「嬉野イベントアプリ」みたいなものをつくってはどうか…？</p> <p>→今時、情報誌等の紙類から情報を得る人は少ないので、アプリ系が良いと思う。特に若者を取り込んでいきたいならリアルタイムで更新されるものでないと関心を向けてもらえない（持続しない）のでは。</p> <p>・ 観光客向けには「嬉野みどころマップ」（デジタル）とか。</p>
まずは、嬉野市や嬉野温泉を PR し観光業をもっと強化推進し整備し観光客を取り込みながら文化芸術の鑑賞や活動へとつなげていくべきではと考えます。
塩田地区が嬉野町にくらべて活動の情報が少ない。
他県、他市町村の活動に参加しています。もちろん嬉野でもやっていますが、嬉野が一番盛り上がり欠ける気がします。
まずは、市民への経済負担のことを色々提案して頂きたい

## 回答内容

文化活動をするために、新たに建物を新築するなどはない方が良い。文化交流をするために建物は建てたが、中身はない。長く続かない活動については反対する。今ある文化に補助してやるのが大切だと思う。

土日の昼間か平日の夜など、仕事をしている人でも参加しやすい時間に単発で華道や茶道、フラワーアレンジメントの体験イベントなどがあれば、文化芸術に足を踏み入れるきっかけになりやすく、ありがたいです。

今の若い世代はメリット、デメリットで考えることが多いと思います。嬉野市の良さ、活動することで自分自身へのメリットが多いと思わせる必要があると思っています。ボランティアで行うというのは、自らの時間を使うのでプラスに向く行動（例：芸術鑑賞会によって海外の人や県外の人、県内の人に来てほしいと思うこと）でなければ続ける意味が少ないかなあと！！

嬉野市民が参加できる年に1度くらいの美術館鑑賞バスツアーを計画してはいかがでしょうか。佐賀県立美術館や九州国立博物館など。

文化芸術との問いなのですが、もっと具体的に質問してほしい。問われていることが大きすぎて、あまりわからない。現在、在職中でサークル等に参加できる時間がない。最近では、夏祭りの踊りも中止になっており、伝統といえばそのような踊りとか人が集まって楽しめることは継続した方が良くと思う。地域での行事はなるべく参加しようと思っているし、できるかぎり参加している。他の地区の文化はあまりわからない。紹介してほしいと思うところはある。文化芸術活動…大きすぎてわからない。

塩田町と嬉野町で嬉野市ですよね。何となく活動しているのがバラバラのように感じます。何故でしょうね。今年は夏祭りで盆踊りがありませんでしたよね。活動費の問題かもしれませんが、いろいろな地区に活動費を分ける前に必ず残すことや物に費用をとっておいた方がいいのでは？小さい頃は“ごましお市”とかありましたよね。復活させてもいいのではないのでしょうか。

文化芸術の活動とは、やはり伝承と思います。自分は他の地域（県外）から転入してきました。今年の夏はじめて地区の祭りごとに参加しましたが、高齢者の方々の姿が多かったのを覚えています。やはり、若い世代の方に参加をすすめるような市の活動等があれば、もっと参加する方が増えると思います。

私事で申し訳ありませんが、将棋を通じて高齢の方の認知症予防、障害をお持ちの方（現在70代、80代の方がいらっしゃいますが、ボケ防止に教室に通っているとおっしゃられる方が多いですし、障害をお持ちの方も数名いらっしゃいます）にとってたのしんでいただける場になればと思います。子どもさんにも参加いただき、三代でたのしめる場になればいいと思っています。私はあと2年地区役員で忙しく、終われば放課後児童クラブへ出向いて子どもたちへ指導できたらと思っています。その時は市役所のお力をお借りしてやれたらと思います（もちろんボランティアです）。

※一応、日本将棋連盟羽生先生随筆の四段免状もっていますので、指導できると思います。私にできることは将棋だけなので、将棋で嬉野市へ恩返しできたら幸せだなあとと思っています。

回答内容
<p>嬉野の昔の街並みが最近はなくなってきている感じがします。新しい建物がたっています。歴史ある建物、道、川、池、木々山々など、昔の風情を大切にしてほしいと思います。他にない嬉野らしさを育てていってもらいたいと思います。本当の嬉野らしさをお願いできればと思います。文化、芸術も少しずつ地元、町民、市民の方たちから盛り上がっていったらと思います。他から持ってくるのではなくて、地元から発信していくのが大切だと思います。嬉野らしさ！！が大切です。</p>
<p>質問とは異なりすみません。            ホテルや旅館の設置はもう十分だと思います。            もっと市民のことを考え小さい子が遊ぶ場所や買い物をする場所や飲食店などを増やして欲しいです！ほかの県からのお客様も大切ですが私達嬉野市民も大切にしようと思いがあるのであればもっと市民のことを考えていただけると嬉しいです。もっと若い人を残したいのであれば若者が好む建物を作るなどそっちの方にも資金を回していただけると嬉しいです。旅館などにお金をかけすぎだと思えます。</p>
<p>嬉野市制 20 周年記念事業補助金のように、市民が自ら想いを形にしていくことを支援する取り組みは、とても良いと思います。            新しい施設をつくるよりも、今ある場所を、多くの人が気軽に使いさまざまな表現活動をしていけるようにひらいていくことが、文化が育まれていくことにつながるのではと思います。ぜひこれからも市民の活動を後押しするような取り組みを続けていただきたいです。</p>
<p>野外ライブがあってもいいのではないのでしょうか。昔あったジャズライブも復活させてほしいです。</p>
<p>アイドルのライブとかあれば人は集まると思う</p>
<p>ソフトバンクの2軍、3軍の試合。プロレス鑑賞。</p>
<p>毎年決まった時季（例えば12月にはXマスコンサートなど）にクラシックコンサートなどが行われるようになれば嬉しいです（弦楽三重奏やピアノなど）。最初は小さな会場で始め、年々観客数が増えていくような…。</p>
<p>アパートに住んでいるため、どういうイベントがあるかもわからない。嬉野花火大会は毎年楽しみにしています。</p>
<p>学校（児童）行事の中で活動されているかと思いますが、小さい頃からの鑑賞や活動は良い体験になるのではないのでしょうか。全てではないですが、継続して行ってほしいです。</p>
<p>メディア、ロケ地誘致、鑑賞の機会、宿泊施設との連携</p>
<p>コンサートとか隣町まで行っているの、嬉野市にも大きな文化ホールがあったらいいなあ～と思うこともあります。</p>
<p>やきものに関しては、吉田焼きの窯元以外にも個人でされている方や陶土屋さんなど嬉野市全体に関わっている方がいると思うので、そういった活動が分かるような仕組みがあると、より嬉野の文化的ものを楽しめるかなと思います。</p>
<p>文化芸術に直接的な意見ではありませんが嬉野に足を運びたくなるなにか魅力がもう少し必要だと思います            市内の地域差もあると思います</p>

回答内容
<p>生まれも育ちも現在も嬉野です。郷土には愛着を感じていますが、ここ 30 年くらいは伝統行事も先細りしてきている感じで、淋しく思います。かつては豊玉神社のぎおん祭りやおくんちなど、にぎわっていました。土曜夜市やあったか祭りなど、もう少し盛り上がると思います。嬉野図書館について、蔵書が少なく、新刊図書もなかなか読めません。スタッフの対応が時々残念に思うことがあります。言葉遣いや態度が不適切です（塩田図書館も同じです。残念です。）。通う回数が少なくなりました。</p>
<p>先日テレビで白石町福富の「元小学校」or「中学校」？の体育館で行われている子どもスポーツの紹介がありました。ジムにされたり、新体操の練習があったり、白石町内にご指導なさる方がおられるからできることでしょう。改築にも費用がかかっているし、大変なことと思います。もちろんここ嬉野でもいろいろご苦労されていると思います。文化・芸術・スポーツも必要でしょう。「嬉野町」「吉田町」「塩田町」を区別・差別なく、良い方向へ導いて下さい。</p>
<p>嬉野町の温泉街や塩田町の塩田津にギャラリーなどを設けてみるなど、どうでしょうか。個人制作の焼き物や絵画作品を募集してくれたら見に行きたいです。</p>
<p>塩田津のように街並みが整備されていると観光客を含め、見る人が足をとめたり利用したりすると思う。嬉野温泉商店街もまずは区画整理を行い、古き良き街並み（旅館等）と、新しい建築物が融合すると、多種多様な人に関心を持ってもらえると感じている。西九州新幹線は開通したが、他県の温泉街と比較してまだ改善の余地があると思う。</p>
<p>嬉野温泉も塩田津も建物の外観を重視してほしい</p>
<p>アクセスが不便なので、行きたくても行けない人が多い。塩田町内にも無料のバスの利用を多くしてもらいたい。</p>
<p>文化芸術を既存の見せ方、表現に制約されず、新たなオーディエンスや見せ方、表現、またマネタイズをすることで継承して行ってほしいです。</p>
<p>伝統文化や歴史的な建物の保存は重要だと思います。昭和感の残る建物(スナック跡の空き家、現在は営業されていない旅館)なども含めて、歴史的な建物だと考えます。無くしてしまうと、もう再生ができないものの保存は重要です。</p>
<p>残る史跡で有名なものだけが大切にされていくのではなく、もう一度嬉野にどんな史跡や歴史があるのか洗い出して、日の目を見ていない史跡等にスポットを当て、観光とタイアップした街づくりができるとステキだなと思います。多くの史跡が残る嬉野ですが、活かせず、その史跡が消滅していきそうで、もったいなく思います。</p>
<p>これからの嬉野の未来を担っていく子どもたちに文化や嬉野の故郷を思い出せるような関わりや交流をのぞみます。</p>
<p>温泉街や駅は観光客のためのものだけでなく、嬉野に住んでいる人のためのものでもあるべきだと思う。環境整備をするときに考えてほしいのは、この土地に長く住んでいく人たちにどう文化芸術を広く伝えていくかということだと思う。</p>
<p>嬉野駅の開発に予算を投じたものの、その周辺の活気を感じない。駅周辺に嬉野の文化を活かしつつ、その周辺の発展へと繋げることができれば観光客、地元住民も楽しめる街へと近づくことができると思う。何のためにつくった駅なのだろうか。</p>
<p>美術館、博物館、映画館の充実</p>

回答内容
音楽ができる環境を増やして欲しい。
絵画展
問 21 最近移住して来ましたが、市内にある文化財をほとんど知らないです。もっとアピールしてくれたいかと思います。
ボケ老人にむずかしいことは聞かないでください。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・手もとにのこる資料などがあるとしたら、少なめが良い（捨てることが多い）。</li> <li>・記念になるものがあればいいなと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートは顔もみえないので、ほんとうのことがわかるかなあとと思います。</li> <li>・担当の方々がいろいろな人と関わりを持って考えるようにしてほしいです。</li> </ul>
なるべく金のかからないようにしてほしいです。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生、高校生の意見他を募ったらいいと思います。</li> <li>・デザイナー森正洋さんの記念館ができたらいいいと思います。</li> </ul>
そもそも、こういうアンケート…本当に参考にしているの？それすら信じられないです。どうせ好きなように上の方で決めるのでは。なくなるよ文化…。そろそろ本気度をみせてみてほしいね。
文化芸術を意識してませんでした 地元の事をよく知らない事に気づきました
どうでもいいことかもしれませんが、毎日の3度の時報の時に毎回毎回同じ篠笛のメロディーを流されるのはいかがなものか？佐藤さんの篠笛が悪いということではなく、3度々同じというセンスのなさが嬉野のセンスの低さを表していると思われまます！例えば、東京都でも17時には「夕やけこやけ」が流れます。奈良の室生寺でさえ昼は「エーデルワイス」が流れます。そんなところが感じられない市民もどうかと思いますが？
外国人に頼らない街を目指して欲しい